

取り扱い説明書

IRTB0438

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。

IRT
software

目次

動作環境・その他(免責事項や注意事項など).....	02
インストール方法・アンインストール方法.....	03～04
起動方法.....	05
画面・各部の説明	
作業選択画面.....	06
バーコードを作る画面.....	06～12
バーコードを作り印刷する画面.....	13～34
用紙設定画面.....	34～35
印刷プレビュー画面.....	36
C S Vエディタ.....	37
シリアルメーカー.....	38
バーコードを作成する	
E A N - 1 3 を作成する.....	39～41
郵便カスタマーコードを作成する.....	42～44
バーコードを印刷する	
バーコード入りの商品ラベルを印刷する（I T F）.....	45～53
C S V差込機能を使用してラベルを印刷する（携帯Q Rコード）.....	54～64
その他機能・操作説明	
作成（保存）したファイルを開く.....	65
用紙サイズ入力.....	66
C S Vファイルを作成する.....	67～68
シリアルナンバーを作成する.....	69～72
Q & A.....	73～76
ユーザーサポート.....	78

動作環境・その他

■対応OS : Windows2000 / XP / Vista

■CPU : Pentium II 以上のプロセッサ、またはその互換プロセッサ / Vistaの場合は800MHz以上

■メモリ : 256MB以上必須(512MB以上推奨) / Windows Vistaの場合は512MB以上必須

■モニタ : 1024×768以上の解像度で色深度16bit HighColor以上の表示をサポートしている環境

■CD-ROM : 倍速以上

■ハードディスク : 100MB以上の空き容量（インストール時）別途データを保存するための空き容量が必要です。

■プリンタ : 対応OS上で正常動作する、A4・ハガキサイズに印刷可能なレーザープリンタ

■スキャナ : TWAIN32ドライバが対応したスキャナ

■その他 : インターネット接続環境推奨

※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。

※日本語版OSのみの対応です。各種ServerOSには対応しておりません。

※最新のサービスパック (SP) 及び各種パッチが適用されている環境が前提です。

※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。

※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。

※一部のプリンタでは正常に印刷を行うことが出来ない場合もあります。

（複合機等の特殊な構造をしたプリンタなどで発生しやすい現象となっております。）

※プリンタの印刷可能領域が狭いものでは、印刷内容が一部切れてしまう場合もあります。

※プリンタと用紙の組み合わせ等によっては、対応用紙サイズであっても印刷できない場合もあります。

■QRコードについて

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

※携帯電話のブックマーク登録用QRコードは、NTTドコモの携帯電話にのみ対応しております。

※NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイルそれぞれの会社向け専用形式のQRコードを作成可能です。

全ての携帯電話に共通のQRコードを作成することはできませんのでご注意ください。

■ラベル作成時のご注意

※PCの性能やプリンタとの組み合わせによっては、あまりにも大きすぎる画像ファイルを使いますと正常に印刷を行うことができない場合もあります。また、一度にたくさんの画像を使用しますと、パソコン環境によっては、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。

※対応画像形式は、BMP / JPEG / EMFファイルです。一般的なWindows標準のファイルを基準としていますので、

特殊なファイル (CMYKモードの物や、Web表示に特化したファイル等) は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。

※ロゴ画像などを作成する機能はありません。

※文字は、お使いのパソコンにインストールされているフォントから選択して使用することができます。

本ソフトにはフォントは収録されておりません、また一部のフォントは使用できない場合もありますのでご注意ください。

※1枚の用紙には全て同じデザインが印刷されます。(CSV差込の文字列やバーコードは1枚ごとに違う内容の印刷が可能です。)

※1枚の用紙の途中からの印刷や、ラベル1面毎に異なるデザインの印刷はできません。

※プリンタと用紙の組み合わせや、解像度、品質によっては、印刷されたバーコードが正常に認識されない場合があります。

■ご注意

※OSの動作・設定等は弊社サポート対象外となりますので、メーカーサポートを受ける事の出来るパソコンでのご利用をお勧めいたします。

パソコン本体やプリンタ・各種周辺機器等のお問い合わせ、サポート等は、各メーカーにお問い合わせください。

本ソフトは1ソフト・1PCとなります。複数台のパソコンでご利用の場合は台数分のソフトが必要となります。

また、ネットワーク経由で本ソフトを使用することはできません。

その他

Microsoft Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標又は商標です。

記載されている各会社名、商品名等は各社の商標または登録商標です。

製品の仕様、パッケージ、画面内容等は予告無く変更することがありますので予めご了承ください。

本ソフトを著作者の許可無く販売業等の営利目的で使用する事を禁止します。改造、リバースエンジニアリングする事を禁止します。

本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。本ソフトを運用された結果の影響につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのコンピュータに『バーコード印刷Pro2』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

ハードディスクの空き容量が100MB以上必要（左記以外に作成するデータ用の空き容量も必要）です。

○管理者権限について

インストールするコンピュータの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※WindowsOSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CDが認識されたら、自動でセットアップが始まります。

コンピュータの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。

その場合は、[コンピュータ]→[CDまたはDVD ドライブ]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、次へボタンをクリックしてください。



3 インストール先のフォルダを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。

インストール先を変更しない場合は 次へボタンをクリック、インストール先を変更する場合は 変更ボタンをクリックしてください。

※通常は、インストール先を変更しなくとも結構です。



4 設定の内容を確認してください。

確認の画面が表示されます。

よろしければ **インストール**ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



インストール方法とアンインストール方法

4 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので
完了ボタンをクリックしてください。



アンインストール方法

お使いのコンピュータから『バーコード印刷Pro2』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して [?] ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で一覧表示されるプログラムの中から「バーコード印刷Pro2」を選択して「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージが表示されますので、**はい** ボタンをクリックするとアンインストールが実行されます。

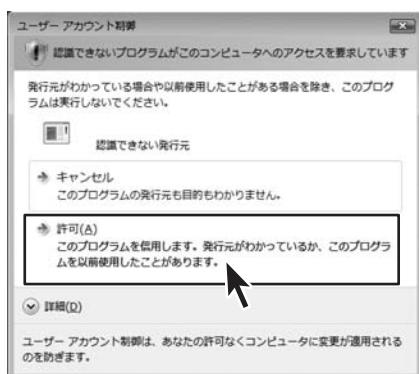
※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」から、
Windows 2000の場合、「スタート」→「設定」→「アプリケーションの追加と削除」からアンインストールを行ってください。

インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合

次の手順で作業を続けてください。



[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合
[許可]をクリックしてください。

起動方法



デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックするか、デスクトップ左下の

ボタン (Windows Vista以外の場合は[スタート]ボタン) をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「バーコード印刷Pro2」→「バーコード印刷Pro2」をクリックしますと本ソフトが起動します。

※Windows 2000をお使いの場合「すべてのプログラム」が「プログラム」と表示されています。

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「バーコード印刷Pro2」のショートカットアイコンが作成されます。



バーコード印刷Pro2

デスクトップショートカットアイコン

バーコード印刷
Pro2



CSVエディタ

デスクトップショートカットアイコン

※CSVファイルを作成・編集・閲覧することができます。 (67ページ)

CSVエディタ



シリアルメーカー

デスクトップショートカットアイコン

※シリアルナンバーを作成することができます。 (69ページ)

シリアルメーカ

画面・各部の説明

作業選択画面

「バーコード印刷Pro2」を起動(方法は5ページを参照)すると下のようなメイン画面が表示されます。



バーコードを作る

バーコードを作成する画面を表示します。

バーコードを作成、画像で保存する時に使用します。

バーコードを作り印刷する

バーコードを作成し、印刷する画面を表示します。

バーコードを作成して、ラベル等に印刷することができます。

CSVファイルを作る

CSVエディタを起動します。

差込印刷で使用するCSVファイルを作成することができます。

シリアルナンバーを作る

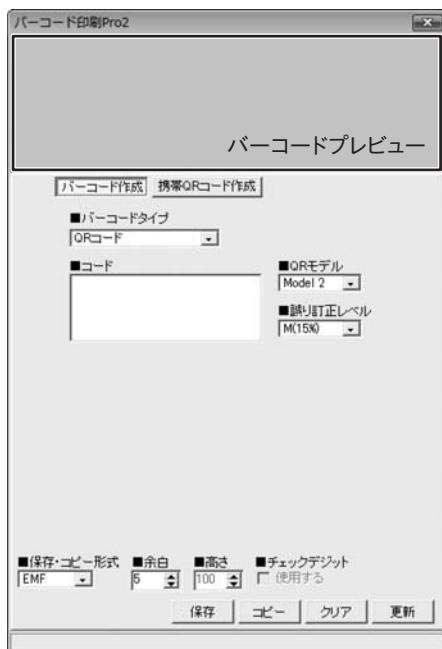
シリアルメーカーを起動します。

シリアルナンバーを作成することができます。

バーコードを作る画面



ボタンをクリックすると、バーコードを作る画面が表示されます。



バーコードプレビュー

更新 ボタンをクリックすると、作成したバーコードが表示されます。

バーコード作成

バーコードを作成します。

バーコードタイプ

▼をクリックして、作成するバーコードのタイプを選択します。

●QRコード



コード

バーコードの内容を入力します。

QRモデル

▼をクリックして、QRコードのモデルを選択します。

誤り訂正レベル

▼をクリックして、誤り訂正レベルを選択します。

画面・各部の説明



バーコードを作る画面(バーコード作成)

●EAN-13 (JAN-13)

■コード

EAN-13はチェックデジットが自動的に追加されるため12桁入力して下さい

コード

バーコードの内容を入力します。

●EAN-8 (JAN-8)

■コード

EAN-8はチェックデジットが自動的に追加されるため7桁入力して下さい

コード

バーコードの内容を入力します。

●UPC-A

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●UPC-E

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODABAR

■コード

スタートキャラクタ ■ストップキャラクタ

A

A

コード

バーコードの内容を入力します。

スタートキャラクタ

▼をクリックして、スタートキャラクタを選択します。

ストップキャラクタ

▼をクリックして、ストップキャラクタを選択します。

●ITF

□ ベアラバー

■コード

ベアラバー

チェックを入れると、ベアラバー(ITFバーコードを囲む黒枠線)を印刷します。

コード

バーコードの内容を入力します。

画面・各部の説明



バーコードを作る画面（バーコード作成）

●STF



コード

バーコードの内容を入力します。

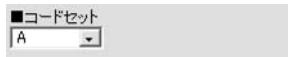
●CODE39



コード

バーコードの内容を入力します。

●CODE128



コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●EAN-128



コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●MaxiCode



文字列

バーコードの内容を入力します。

MaxiCodeモード

▼をクリックして、MaxiCodeモードを選択します。

画面・各部の説明



バーコードを作る画面（バーコード作成）



文字列

バーコードの内容を入力します。

モデル

▼をクリックして、モデルを選択します。

●Data Matrix



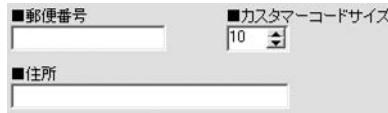
文字列

バーコードの内容を入力します。

Data Matrixモデル

▼をクリックして、Data Matrixモデルを選択します。

●郵便カスタマーコード



郵便番号

郵便番号を入力します。

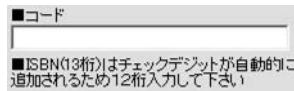
カスタマーコードサイズ

▲▼をクリックして、カスタマーコードサイズを入力します。

住所

住所を入力します。

●ISBN (13桁)



コード

バーコードの内容を入力します。

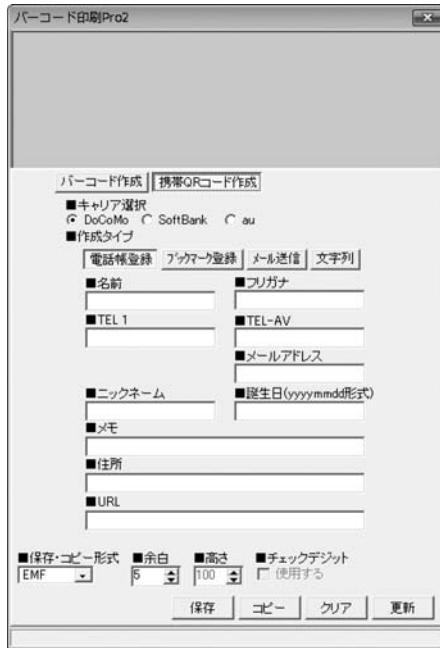
●GS1-128



コード

バーコードの内容を入力します。

画面・各部の説明



携帯QRコード作成

携帯QRコードを作成します。

キャリア選択

携帯QRコードを作成するキャリアを選択します。

作成タイプ

携帯QRコードを作成するタイプを選択します。

DoCoMo

●電話帳登録

■名前	■フリガナ
■TEL 1	■TEL-AV
	■メールアドレス
■ニックネーム	■誕生日(yyyyMMdd形式)
■メモ	
■住所	
■URL	

名前

電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL 1

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL-AV

電話帳登録するテレビ電話番号を入力します。

メールアドレス

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

ニックネーム

電話帳登録するニックネームを入力します。

誕生日

電話帳登録する誕生日を入力します。

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

住所

電話帳登録する住所を入力します。

URL

電話帳登録するURLを入力します。

DoCoMo

●ブックマーク登録

■サイト名
■URL

サイト名

ブックマーク登録するサイト名を入力します。

URL

ブックマーク登録するURLを入力します。

DoCoMo

●メール送信

■宛先
■件名
■本文

宛先

メールを送信する宛先を入力します。

件名

送信するメールの件名を入力します。

本文

送信するメールの本文を入力します。

DoCoMo

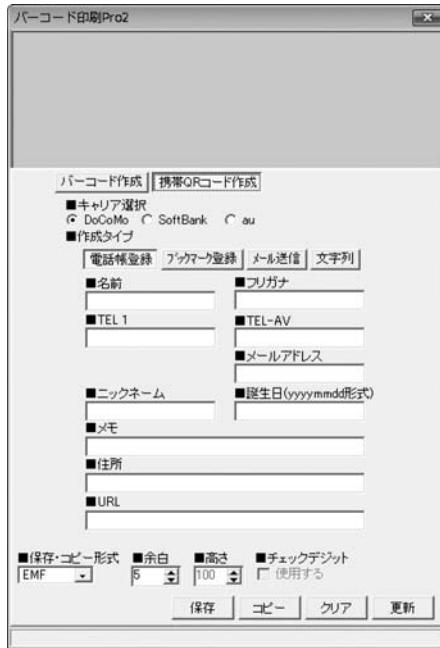
●文字列

■本文

本文

本文を入力します。

画面・各部の説明



バーコードを作る画面(携帯QRコード作成)

SoftBank

●電話帳登録

■名前	■フリガナ
■TEL 1	■TEL 2
■TEL3	■メールアドレス
■メールアドレス2	■メールアドレス3
■メモ	

名前

電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL 1

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL 2

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL 3

電話帳登録する電話番号を入力します。

メールアドレス

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メールアドレス 2

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メールアドレス 3

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

SoftBank

●メール送信

■宛先
■件名
■本文

宛先

メールを送信する宛先を入力します。

件名

送信するメールの件名を入力します。

本文

送信するメールの本文を入力します。

SoftBank

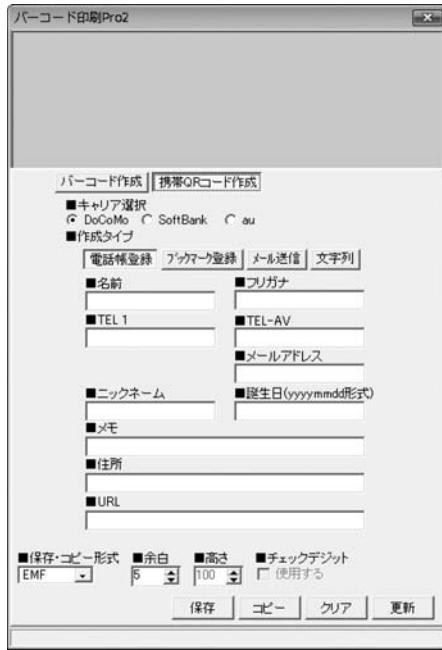
●文字列

■本文

本文

本文を入力します。

画面・各部の説明



バーコードを作る画面(携帯QRコード作成)

au ●電話帳登録

■名前	■フリガナ
■TEL 1	■TEL 2
■TEL3	■メールアドレス
■メールアドレス2	■メールアドレス3
■メモ	

名前

電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL 1

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL 2

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL 3

電話帳登録する電話番号を入力します。

メールアドレス

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メールアドレス 2

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メールアドレス 3

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

au ●メール送信

■宛先
■件名
■本文

宛先

メールを送信する宛先を入力します。

件名

送信するメールの件名を入力します。

本文

送信するメールの本文を入力します。

au ●文字列

■本文

本文

本文を入力します。

保存・コピー形式

▼をクリックして、生成(作成)したバーコードの保存形式を選択します。

余白

▲▼をクリックして、余白のサイズを選択します。

高さ

▲▼をクリックして、バーコードの高さを選択します。

チェックデジット

チェックを入れると、チェックデジットが生成されます。

保存

作成したバーコードを保存します。

コピー

作成したバーコードをクリップボードにコピーします。

クリア

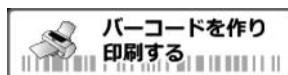
バーコードプレビューに表示されたバーコードをクリアします。

更新

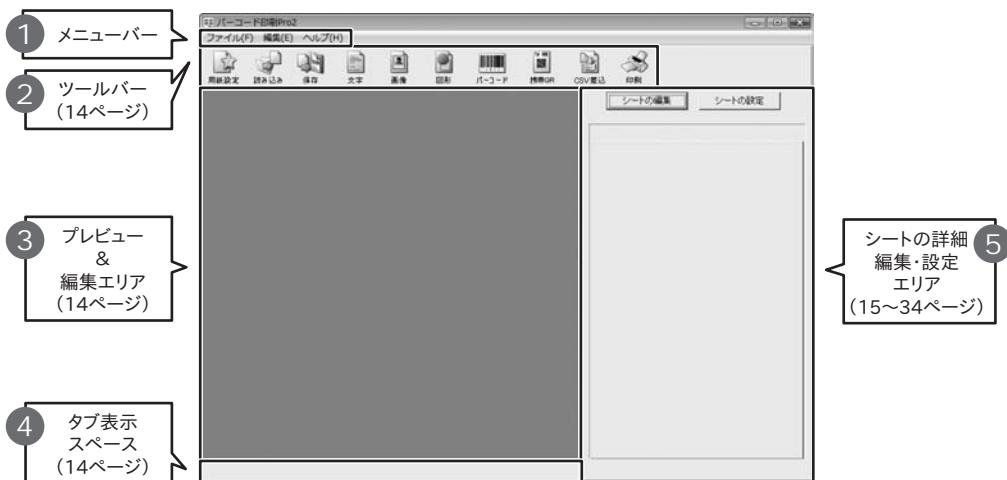
バーコード編集画面で設定した内容をもとにバーコードが更新されます。

画面・各部の説明

バーコードを作り印刷する画面



ボタンをクリックすると、バーコードを作り印刷する画面が表示されます。



1 メニューバー



ファイルメニュー



編集メニュー



ヘルプメニュー

新規作成…………… 新しくデザインを作成する画面を開きます。
読み込み…………… 保存したデザインのファイルを開きます。
保存…………… 作成したデザインを保存します。
印刷…………… 作成したデザインを印刷します。
終了…………… 本ソフトを終了します。

文字シート追加…………… デザインに文字シートを追加します。
画像シート追加…………… デザインに画像シートを追加します。
図形シート追加…………… デザインに図形シートを追加します。
バーコードシート追加… デザインにバーコードシートを追加します。
携帯QRシート追加…… デザインに携帯QRシートを追加します。
CSV差込シート追加… デザインにCSV差込シートを追加します。

バージョン情報…………… バージョン情報を表示します。

画面・各部の説明

2 ツールバー



用紙設定
ボタン

新しくデザインを作成する時に用紙の設定を行います。
デザイン作成中は、データはそのままの状態で用紙のサイズを変更することができます。



本ソフトで作成、保存したファイルを開きます。

開くボタン



保存ボタン

現在作成しているデザインを保存します。



デザインを作成中に文字のシートを追加します。
(15~16ページ)

文字ボタン



バーコード
ボタン

デザインを作成中にバーコードのシートを追加します。
(18~21ページ)



デザインを作成中に携帯QRのシートを追加します。
(22~24ページ)

携帯QR
ボタン



CSV差込
ボタン

デザインを作成中にCSV差込のシートを追加します。
(25~32ページ)



印刷設定画面と実際の印刷プレビュー画面が表示されます。
(36ページ)

印刷ボタン

3 プレビュー&編集エリア

作成時、ここにプレビュー(印刷イメージ)が表示されます。
ここから直接、シート位置の調整やサイズ調整などの編集作業も行います。

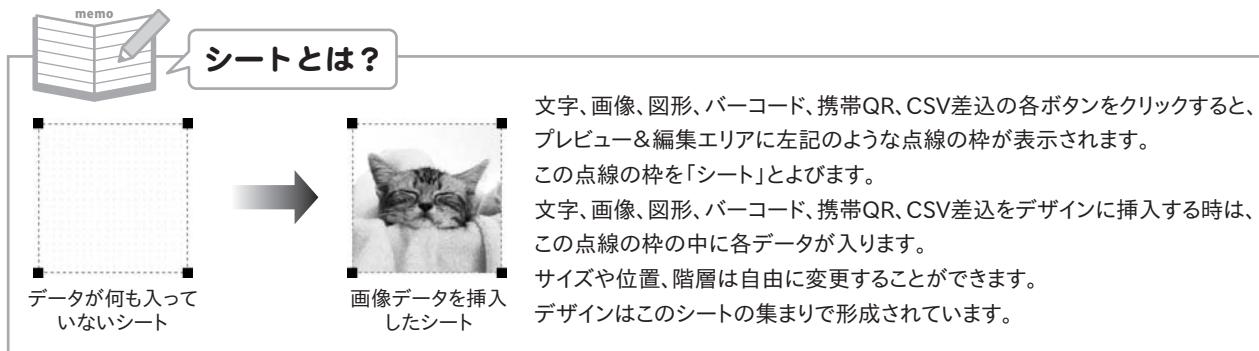
4 タブ表示スペース

シートを追加した際に表示されるタブがこのスペースに表示されます。
タブの入れ替えや名前の変更等も行えます。

画面・各部の説明

5 シートの詳細 編集・設定エリア

文字、画像、図形、バーコード、携帯QR、CSV差込の各シートの詳細の編集と設定を行います。



文字シート



ボタンをクリックすると、文字シートを配置することができます。
文字シートはデザインに文字を入力したい時に使用します。

入力した文字には効果として、「フォント(書体)の変更」、「文字の大きさの調整」、「文字の色の変更」、「通常・太字の変更」、「通常・斜体の変更」、「下線の有無の変更」、「横・縦書きの変更」ができます。



文字シートの編集項目

文字入力欄

文字を入力する欄です。改行もできますので、デザインのサイズに合わせて文字の長さを調整してください。

フォントの設定

フォント名

デザインに入力する文字のフォントを▼をクリックして表示されるフォント名一覧から選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているものをお使いいただけます。

フォントサイズ

デザインに入力する文字のサイズを▲▼ボタンをクリックして数値を変えて変更します。

フォント色

デザインに入力する文字の色を変更します。変更ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、お好きな色を選択して、OKボタンをクリックしてください。

画面・各部の説明



文字シートの編集項目

スタイル

太字

文字を太文字に変更します。 あいう → あいう

斜体

文字を斜体に変更します。 あいう → あいう

下線

文字に下線を付けます。 あいう → あいう

縦書き

このチェックボックスにチェックを入れると文字を縦書きに変更できます。

※半角文字は横向きで、縦方向に配列されます。

画像シート



ボタンをクリックすると、画像シートを配置することができます。

画像シートはデザインに画像を配置したい時に使用します。

読み込む画像は、ファイルを読み込む他に、TWAIN機器から取り込んだり、クリップボードから貼り付けをすることができます。

読み込んだ画像は、透明色を指定したりすることができます。

※本ソフトで読み込める画像の形式はJPEG/BMP形式です。



画像シートの編集項目

画像プレビュー

読み込んだ画像が表示されます。

透明にする色を設定する

このチェックボックスにチェックを入れると「透明色」で指定した色を透明にすることができます。

透明色

デザインに挿入したい画像の中の1色を透明にすることができます。
画像プレビューをクリックして指定することができます。



画面・各部の説明



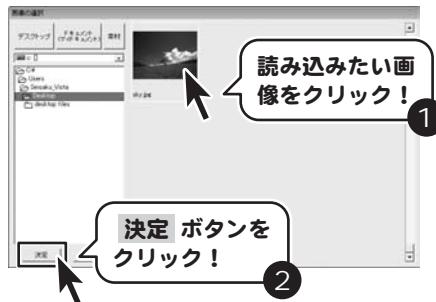
画像シートの編集項目

画像の比率を固定する

このチェックボックスにチェックを入れると読み込んだ画像が元の画像と同じ縦横比になります。

画像ファイル読み込み

デザインに配置したい画像を読み込みます。画像シートを配置しましたら、**画像ファイル読み込み** ボタンをクリックし、読み込みたい画像を選択します。



画像の選択画面より、画像が保存されている場所を指定すると、本ソフトで使用できる形式の画像が一覧表示されますので、読み込みたい画像をクリックして **決定** ボタンをクリックしてください。

TWAIN取り込み

TWAIN規格の周辺機器(スキャナ等)から直接画像を取り込むことができます。対応した機器を接続して **TWAIN取り込み** ボタンをクリックすると、対応機器の一覧が表示されますので、取り込みに使用する機器を選択してください。

※スキャナの場合、各機器の取り込み専用のソフトが起動します。

機器や取り込み用のソフトのご不明な点等につきましては、各機器の説明書をご覧ください。

コピー

選択されている画像シートの画像をクリップボードにコピーします。

貼り付け

クリップボードにコピーされている画像を画像シートに貼り付けます。

消去

画像シートの画像を消去します。

画像シートの画像のみを消去するのでシートは残ります。



クリップボードとは？

コピーや切り取り操作を行なったデータを一時的に保存する一時保管所です。

操作画面上で対象となる文字列や画像を指定してコピーや切り取りなどを行うと、対象となったデータはここに保存されます。

貼り付け操作をすると、ここに保存されているデータが画面上の指示した位置に貼り付けられます。

一度クリップボードに登録されたデータは他のデータが入ってくるまで保存されているので、同じデータを別の場所に何度も貼り付けることが可能です。

画面・各部の説明

図形シート



ボタンをクリックすると、図形シートを配置することができます。

図形を入力したい時に使用します。

棒線、斜線、四角の枠、丸枠、四角、丸の8種類の図形を作成することができます。



図形シートの編集項目

種類選択

デザインに入力したい図形を選択します。図形シートを作成した時は、縦線になっていますので、他の図形に変更したい場合は、各図形のアイコンをクリックしてください。

色

図形の色を変更します。

変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、お好きな色を選択してください。

線の太さ

デザインに入力する線の太さを▲▼ボタンをクリックして数値を変えて変更します。

バーコードシート



ボタンをクリックすると、バーコードシートを配置することができます。

バーコードを挿入したい時に使用します。



バーコードシートの編集項目

バーコードタイプ

▼をクリックして、作成するバーコードのタイプを選択します。

●QRコード

コード



コード

バーコードの内容を入力します。

QRモデル

▼をクリックして、QRコードのモデルを選択します。

誤り訂正レベル

▼をクリックして、誤り訂正レベルを選択します。

画面・各部の説明

バーコード貼り付け

バーコードシート
■バーコードタイプ
QRコード

■コード

■QRモデル Model 2 ■誤り訂正レベル M(15%)

チェックデジット
 バーコードの縦横比を固定する

更新

バーコードシートの編集項目

●EAN-13 (JAN-13)

■コード

■EAN-13はチェックデジットが自動的に追加されるため12桁入力して下さい

コード

バーコードの内容を入力します。

●EAN-8 (JAN-8)

■コード

■EAN-8はチェックデジットが自動的に追加されるため7桁入力して下さい

コード

バーコードの内容を入力します。

●UPC-A

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●UPC-E

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODABAR

■コード

■スタートキャラクタ ■ストップキャラクタ

A A

コード

バーコードの内容を入力します。

スタートキャラクタ

▼をクリックして、スタートキャラクタを選択します。

ストップキャラクタ

▼をクリックして、ストップキャラクタを選択します。

●ITF

□ ベアラバー

■コード

ベアラバー

チェックを入れると、ベアラバー（ITFバーコードを囲む黒枠線）を印刷します。

コード

バーコードの内容を入力します。

画面・各部の説明

バーコード貼り付け

バーコードシート
■バーコードタイプ
QRコード

■コード

■QRモデル Model 2 ■誤り訂正レベル M(15%)

チェックデジット
 バーコードの縦横比を固定する

バーコードシートの編集項目

●STF

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODE39

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

●CODE128

■コードセット A
■コード

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●EAN-128

■コードセット A
■コード

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

バーコードの内容を入力します。

●MaxiCode

■MaxiCodeモード Mode2
■文字列

MaxiCodeモード

▼をクリックして、MaxiCodeモードを選択します。

文字列

バーコードの内容を入力します。

画面・各部の説明

バーコード貼り付け

バーコードシート
■バーコードタイプ
QRコード

■コード

■QRモデル Model 2 ■誤り訂正レベル M(15%)

チェックデジット
 バーコードの縦横比を固定する

バーコードシートの編集項目

●PDF417

■モデル Standard
■文字列

モデル

▼をクリックして、モデルを選択します。

文字列

バーコードの内容を入力します。

●Data Matrix

■Data Matrixモデル Square
■文字列

Data Matrixモデル

▼をクリックして、Data Matrixモデルを選択します。

文字列

バーコードの内容を入力します。

●郵便カスタマーコード

■郵便番号

■住所

郵便番号

郵便番号を入力します。

住所

住所を入力します。

●ISBN (13桁)

■コード

■ISBN(13桁)はチェックデジットが自動的に追加されるため12桁入力して下さい

コード

バーコードの内容を入力します。

●GS1-128

■コード

コード

バーコードの内容を入力します。

チェックデジット

チェックを入れると、チェックデジットが生成されます。

バーコードの縦横比を固定する

チェックを入れると、バーコードの縦横比を固定します。

更新

設定した内容で、バーコードを作成します。

画面・各部の説明

携帯QRシート



ボタンをクリックすると、携帯QRシートを配置することができます。

携帯QRコードを挿入したい時に使用します。

QRコード貼り付け

QRコードシート
■キャリア選択
● DoCoMo ○ SoftBank ○ au

■作成タイプ
電話帳登録 ブックマーク登録 メール送信 文字列

■名前 ■フリガナ
■TEL 1 ■TEL-AV
■メールアドレス
■ニックネーム ■誕生日
■メモ
■住所
■URL

更新

携帯QRコードシートの編集項目

キャリア選択

携帯QRコードを作成するキャリアを選択します。

作成タイプ

携帯QRコードを作成するタイプを選択します。

DoCoMo

●電話帳登録

■名前 ■フリガナ
■TEL 1 ■TEL-AV
■メールアドレス
■ニックネーム ■誕生日 (yyyyymmdd形式)
■メモ
■住所
■URL

名前

電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL 1

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL-AV

電話帳登録するテレビ電話番号を入力します。

メールアドレス

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

ニックネーム

電話帳登録するニックネームを入力します。

誕生日

電話帳登録する誕生日を入力します。

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

住所

電話帳登録する住所を入力します。

URL

電話帳登録するURLを入力します。

DoCoMo

●ブックマーク登録

■サイト名
■URL

サイト名

ブックマーク登録するサイト名を入力します。

URL

ブックマーク登録するURLを入力します。

DoCoMo

●メール送信

■宛先
■件名
■本文

宛先

メールを送信する宛先を入力します。

件名

送信するメールの件名を入力します。

本文

送信するメールの本文を入力します。

画面・各部の説明

QRコード貼り付け

QRコードシート

■キャリア選択
 DoCoMo SoftBank au
■作成タイプ
 電話帳登録 ブックマーク登録 メール送信 文字列

■名前 ■フリガナ

■TEL 1 ■TEL-AV
■メールアドレス

■ニックネーム ■誕生日

■メモ

■住所

■URL

携帯QRコードシートの編集項目

DoCoMo

●文字列

■本文

本文

本文を入力します。

SoftBank

●電話帳登録

■名前

名前

電話帳登録する名前を入力します。

■TEL 1

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

■TEL 2

TEL 1

電話帳登録する電話番号を入力します。

■TEL 3

TEL 2

電話帳登録する電話番号を入力します。

■メールアドレス

メールアドレス

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

■メールアドレス 2

メールアドレス 2

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

■メールアドレス 3

メールアドレス 3

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

■メモ

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

SoftBank

●メール送信

■宛先

宛先

メールを送信する宛先を入力します。

■件名

件名

送信するメールの件名を入力します。

■本文

本文

送信するメールの本文を入力します。

SoftBank

●文字列

■本文

本文

本文を入力します。

画面・各部の説明

QRコード貼り付け

QRコードシート

■キャリア選択
 DoCoMo SoftBank au

■作成タイプ
 電話帳登録 ブックマーク登録 メール送信 文字列

■名前 ■フリガナ

■TEL 1 ■TEL-AV

■メールアドレス

■ニックネーム ■誕生日

■メモ

■住所

■URL

携帯QRコードシートの編集項目

au

●電話帳登録

■名前	■フリガナ
■TEL 1	■TEL 2
■TEL3	■メールアドレス
■メールアドレス2	■メールアドレス3
■メモ	

名前

電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL 1

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL 2

電話帳登録する電話番号を入力します。

TEL 3

電話帳登録する電話番号を入力します。

メールアドレス

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メールアドレス 2

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メールアドレス 3

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

au

●メール送信

■宛先

■件名

■本文

宛先

メールを送信する宛先を入力します。

件名

送信するメールの件名を入力します。

本文

送信するメールの本文を入力します。

au

●文字列

■本文

本文

本文を入力します。

更新

バーコード編集画面で設定した内容をもとにバーコードが更新されます。

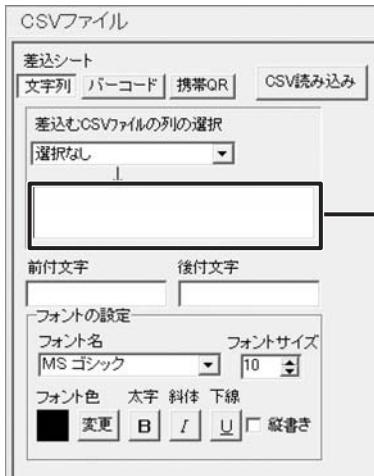
画面・各部の説明

CSV差込シート



ボタンをクリックすると、CSV差込シートを配置することができます。

CSV差込シートはデザイン1枚ごとに違う内容のデータ(文字)を入力したい時に使用します。



CSV差込(文字列)シートの編集項目

差込むCSVの
内容表示欄

差込タイプ (文字列、バーコード、携帯QR)

差込タイプを選択します。

CSV読み込み

差込むCSVファイルを読み込みます。

文字列

差込むCSVファイルの列の選択

▼をクリックして、シートに差込むCSVファイルのデータの列を選択します。

差込むCSVの内容表示欄

「差込むCSVファイルの列の選択」で選択した列のCSVファイルの内容を表示します。

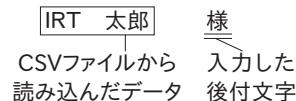
前付文字

差込むCSVデータの文字の前に文字を入力します。



後付文字

差込むCSVデータの文字の後に文字を入力します。



フォント名

デザインに入力する文字のフォントを▼をクリックして表示されるフォント名一覧から選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているものをお使いいただけます。

フォントサイズ

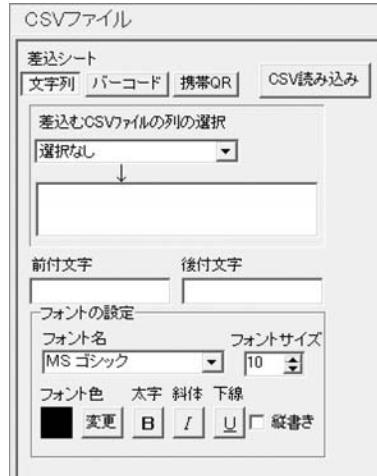
デザインに入力する文字のサイズを▲▼ボタンをクリックして数値を変えて変更します。

フォント色

デザインに入力する文字の色を変更します。

変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、お好きな色を選択して、**OK** ボタンをクリックしてください。

画面・各部の説明



CSV差込(文字列)シートの編集項目

スタイル

太字

文字を太文字に変更します。 あいう → **あいう**

斜体

文字を斜体に変更します。 あいう → *あいう*

下線

文字に下線を付けます。 あいう → あいう

縦書き

このチェックボックスにチェックを入れると文字を縦書きに変更できます。

※半角文字は横向きで、縦方向に配列されます。

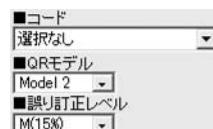


CSV差込(バーコード)シートの編集項目

バーコードタイプ

▼をクリックして、作成するバーコードのタイプを選択します。

● QRコード



コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

QRモデル

▼をクリックして、QRコードのモデルを選択します。

誤り訂正レベル

▼をクリックして、誤り訂正レベルを選択します。

●EAN-13 (JAN-13)



コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

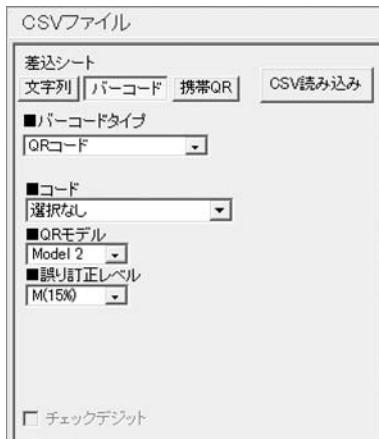
●EAN-8 (JAN-8)



コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

画面・各部の説明



CSV差込(バーコード)シートの編集項目

●UPC-A

■コード
選択なし

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●UPC-E

■コード
選択なし

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●CODABAR

■コード
選択なし

■スタートキャラクタ ■ストップキャラクタ
A A

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

スタートキャラクタ

▼をクリックして、スタートキャラクタを選択します。

ストップキャラクタ

▼をクリックして、ストップキャラクタを選択します。

●ITF

□ ベアラバー
■コード
選択なし

ベアラバー

チェックを入れると、ベアラバー (ITFバーコードを囲む黒枠線) を印刷します。

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●STF

■コード
選択なし

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

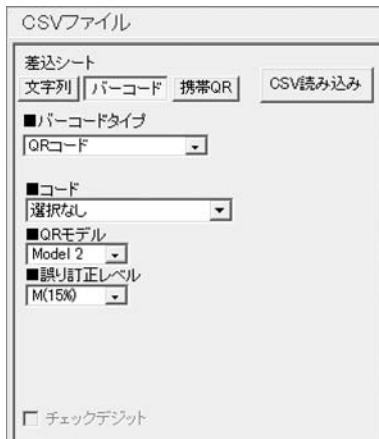
●CODE39

■コード
選択なし

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

画面・各部の説明



CSV差込(バーコード)シートの編集項目

●CODE128

■コードセット
A

■コード
選択なし

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●EAN-128

■コードセット
A

■コード
選択なし

コードセット

▼をクリックして、コードセットを選択します。

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●MaxiCode

■MaxiCodeモード
Mode2

■文字列
選択なし

MaxiCodeモード

▼をクリックして、MaxiCodeモードを選択します。

文字列

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●PDF417

■モデル
Standard

■文字列
選択なし

モデル

▼をクリックして、モデルを選択します。

文字列

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●Data Matrix

■Data Matrixモデル
Square

■文字列
選択なし

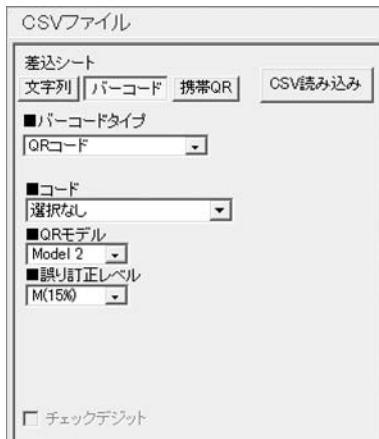
Data Matrixモデル

▼をクリックして、Data Matrixモデルを選択します。

文字列

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

画面・各部の説明



CSV差込(バーコード)シートの編集項目

●郵便カスタマーコード

■郵便番号	選択なし
■住所	選択なし

郵便番号

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

住所

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●ISBN (13桁)

■コード	選択なし
------	------

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

●GS1-128

■コード	選択なし
------	------

コード

▼をクリックして、差込をする列を選択します。

チェックデジット

チェックを入れると、チェックデジットが生成されます。

画面・各部の説明

CSVファイル

差込シート 文字列 バーコード 携帯QR CSV読み込み

■キャリア選択
DoCoMo SoftBank au

電話帳登録 ブックマーク登録 メール送信 文字列

■名前 ■フリガナ
選択なし 選択なし

■TEL1 ■TEL-AV
選択なし 選択なし

■メールアドレス
選択なし

■誕生日
選択なし

■ニックネーム ■誕生日
選択なし 選択なし

■メモ ■住所
選択なし 選択なし

■URL
選択なし

CSV差込(携帯QR)シートの編集項目

キャリア選択

携帯QRコードを作成するキャリアを選択します。

作成タイプ

携帯QRコードを作成するタイプを選択します。

DoCoMo

●電話帳登録

■名前 ■フリガナ
選択なし 選択なし

■TEL1 ■TEL-AV
選択なし 選択なし

■メールアドレス
選択なし

■誕生日
選択なし

■ニックネーム ■誕生日
選択なし 選択なし

■メモ ■住所
選択なし 選択なし

■URL
選択なし

名前

▼をクリックして、名前の差込をする列を選択します。

フリガナ

▼をクリックして、フリガナの差込をする列を選択します。

TEL1

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

TEL-AV

▼をクリックして、TV電話番号の差込をする列を選択します。

メールアドレス

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

ニックネーム

▼をクリックして、ニックネームの差込をする列を選択します。

誕生日

▼をクリックして、誕生日の差込をする列を選択します。

メモ

▼をクリックして、メモの差込をする列を選択します。

住所

▼をクリックして、住所の差込をする列を選択します。

URL

▼をクリックして、URLの差込をする列を選択します。

DoCoMo

●ブックマーク登録

■サイト名
選択なし

■URL
選択なし

サイト名

▼をクリックして、ブックマーク登録するサイト名の差込をする列を選択します。

URL

▼をクリックして、ブックマーク登録するURLの差込をする列を選択します。

DoCoMo

●メール送信

■宛先
選択なし

■件名
選択なし

■本文
選択なし

宛先

▼をクリックして、メールを送信する宛先の差込をする列を選択します。

件名

▼をクリックして送信するメールの件名の差込をする列を選択します。

本文

▼をクリックして送信するメールの本文の差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

CSVファイル

差込シート 文字列 バーコード 携帯QR CSV読み込み

■キャリア選択
DoCoMo SoftBank au

電話帳登録 メール送信 文字列

■名前 ■フリガナ
選択なし 選択なし

■TEL1 ■TEL 2
選択なし 選択なし

■TEL3 ■メールアドレス
選択なし 選択なし

■メールアドレス2 ■メールアドレス3
選択なし 選択なし

■メモ
選択なし

CSV差込(携帯QR)シートの編集項目

DoCoMo

●文字列

■本文
選択なし

本文

▼をクリックして、本文の差込をする列を選択します。

SoftBank

●電話帳登録

■名前 ■フリガナ
選択なし 選択なし

■TEL1 ■TEL 2
選択なし 選択なし

■TEL3 ■メールアドレス
選択なし 選択なし

■メールアドレス2 ■メールアドレス3
選択なし 選択なし

■メモ
選択なし

名前

▼をクリックして、名前の差込をする列を選択します。

フリガナ

▼をクリックして、フリガナの差込をする列を選択します。

TEL1

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

TEL2

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

TEL3

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

メールアドレス

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

メールアドレス2

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

メールアドレス3

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

メモ

▼をクリックして、メモの差込をする列を選択します。

SoftBank

●メール送信

■宛先
選択なし

■件名
選択なし

■本文
選択なし

宛先

▼をクリックして、メールを送信する宛先の差込をする列を選択します。

件名

▼をクリックして送信するメールの件名の差込をする列を選択します。

本文

▼をクリックして送信するメールの本文の差込をする列を選択します。

SoftBank

●文字列

■本文
選択なし

本文

▼をクリックして、本文の差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

CSVファイル

差込シート 文字列 バーコード 携帯QR CSV読み込み

■キャリア選択
DoCoMo SoftBank au

電話帳登録 メル送信 文字列

■名前 ■フリガナ
選択なし 選択なし

■TEL1 ■TEL 2
選択なし 選択なし

■TEL3 ■メールアドレス
選択なし 選択なし

■メールアドレス2 ■メールアドレス3
選択なし 選択なし

■メモ
選択なし

CSV差込(携帯QR)シートの編集項目

au

●電話帳登録

■名前	■フリガナ
選択なし	選択なし
■TEL1	■TEL 2
選択なし	選択なし
■TEL3	■メールアドレス
選択なし	選択なし
■メールアドレス2	■メールアドレス3
選択なし	選択なし
■メモ	
選択なし	

名前

▼をクリックして、名前の差込をする列を選択します。

フリガナ

▼をクリックして、フリガナの差込をする列を選択します。

TEL1

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

TEL2

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

TEL3

▼をクリックして、電話番号の差込をする列を選択します。

メールアドレス

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

メールアドレス2

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

メールアドレス3

▼をクリックして、メールアドレスの差込をする列を選択します。

メモ

▼をクリックして、メモの差込をする列を選択します。

au

●メール送信

■宛先	
選択なし	
■件名	
選択なし	
■本文	
選択なし	

宛先

▼をクリックして、メールを送信する宛先の差込をする列を選択します。

件名

▼をクリックして送信するメールの件名の差込をする列を選択します。

本文

▼をクリックして送信するメールの本文の差込をする列を選択します。

au

●文字列

■本文	
選択なし	

本文

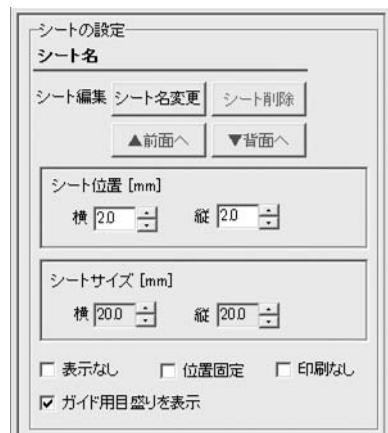
▼をクリックして、本文の差込をする列を選択します。

画面・各部の説明

文字・画像・図形・バーコード・携帯QR・CSV差込シート共通設定項目

シートの設定

各シートの編集画面下部にある **シートの設定** ボタンをクリックすると、シートの設定画面が表示されます。設定画面はシートの位置・サイズ等を変更する時に使用します。



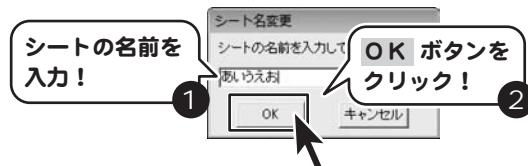
各シート共通 シートの設定項目

シート名

選択されているシートの名前が表示されます。

シート名変更

シートの名前を変更します。新しくシートを追加するとシート名は、「画像」、「文字」等の名前がついていますが、シート名を自分で分かりやすいように変更することができます。



シート名を変更するとタブの名前も変わります。

シート削除

選択されているシートを削除します。

追加したシートを削除したい時などに **シート削除** ボタンをクリックしてください。

▲前面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下を調整できます。

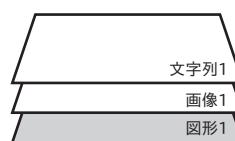
▲前面へ ボタンをクリックするたびにひとつずつ上へシートの位置が変わります。

▼背面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下を調整できます。

▼背面へ ボタンをクリックするたびにひとつずつ下へシートの位置が変わります。

例:「図形1」のシートを一番下から一番上の層に移動しました。



シート位置

シートの位置を横、縦のそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、数値を変えて変更します。

画面・各部の説明

シートの設定

シート名

シート編集 シート名変更 シート削除

▲前面へ ▼背面へ

シート位置 [mm]
横 20 縦 20

シートサイズ [mm]
横 200 縦 200

表示なし 位置固定 印刷なし
 ガイド用目盛りを表示

各シート共通 シートの設定項目

シートサイズ

シートのサイズを横、縦のそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、数値を変えて変更します。

(文字シートや画像シートの比率固定時は使用することができません)

表示なし

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートの表示を消すことができます。印刷も行われませんので、印刷をする場合はチェックを外してください。

位置固定

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートの位置が固定され、位置の変更を行えません。

印刷なし

このチェックボックスにチェックを入れると、選択されているシートは印刷されません。

用紙設定画面（一覧表示）



ボタンをクリックすると、下のような用紙設定画面が表示されます。

用紙設定（一覧表示）

用紙のメーカー
エーワン

用紙の型番
2011(12)
2012(12)
2013(12)
2014(10)
2015(12)
2016(12)
2017(10)
2018(12)
2019(12)
2020(12)
2021(12)
2022(12)
2023(12)
2024(12)
2025(12)

用紙方向
G 縦向き R 横向き

登録を削除 サイズ入力 キャンセル サイズ変更 新規作成

用紙プレビュー

用紙のメーカー

使用する用紙のメーカーを選択します。

▼をクリックするとメーカーの一覧が表示されます。

用紙の型番

用紙メーカーを選択すると、収録されている用紙の型番の一覧が表示されます。

登録を削除

ユーザー設定で登録している用紙データを削除します。

サイズ入力

用紙設定（サイズ入力）画面を表示します。

用紙プレビュー

選択した用紙のイメージが表示されます。

用紙方向

縦向き 用紙方向を縦向きにします。

横向き 用紙方向を横向きにします。

キャンセル

設定した内容をキャンセルしてメイン画面に戻ります。

サイズ変更

設定した内容で、メイン画面で作成途中のデザインの用紙設定を変更します。

新規作成

設定した内容で、メイン画面に新しいデザイン作成画面を開きます。

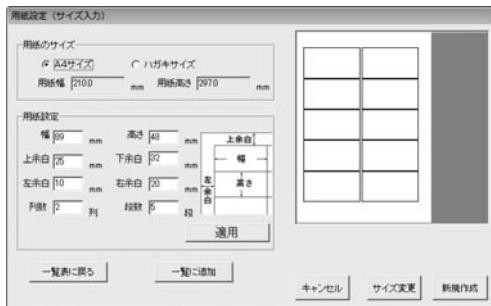
画面・各部の説明

用紙設定画面（サイズ入力）

用紙設定画面（サイズ入力）では、本ソフトに収録されていない用紙を使用する際に用紙サイズを設定して使用することができます。

サイズ入力

ボタンをクリックすると、下のような用紙設定画面（サイズ入力）が表示されます。



用紙のサイズ

○A4サイズ

チェックを入れると、A4サイズの用紙が選択されます。

○ハガキサイズ

チェックを入れると、ハガキサイズの用紙が選択されます。

○用紙幅

A4、ハガキサイズの各用紙の用紙幅の数値が表示されます。

○用紙高さ

A4、ハガキサイズの各用紙の用紙の高さの数値が表示されます。

用紙設定

○幅

ラベル一枚の幅のサイズを入力します。

○高さ

ラベル一枚の高さのサイズを入力します。

○上余白

用紙の上余白のサイズを入力します。

○下余白

用紙の下余白のサイズを入力します。

○左余白

用紙の左余白のサイズを入力します。

○右余白

用紙の右余白のサイズを入力します。

○列数

ラベルの列数を入力します。

○段数

ラベルの段数を入力します。

適用

設定した内容が反映され、用紙プレビューに表示されます。

一覧表に戻る

用紙設定画面（一覧表示）に戻ります。

一覧に追加

設定した用紙サイズを用紙一覧に追加します。

画面・各部の説明

印刷プレビュー画面

印刷プレビュー画面では、作成した名刺の印刷プレビューを確認し、印刷することができます。



ボタンをクリックすると、下のような印刷プレビュー画面が表示されます。



プリンタ

印刷に使用するプリンタを▼をクリックして表示されるプリンタ名一覧から選択します。

印刷枚数

印刷する枚数を▲▼ボタンをクリックして数値を変えて変更します。

設定

プリンタの設定画面が表示されます。

印刷位置指定

印刷位置がずれる場合に、各横・縦の項目の▲▼ボタンをクリックして数値を変更して位置を設定します。

戻る

印刷プレビュー画面を閉じて、メイン画面に戻ります。

印刷

印刷を開始します。

画面・各部の説明

CSVエディタ

インポートで使用するCSVファイルを付属の「CSVエディタ」で作成することができます。

画面説明



1 ツールバー



新規…………… 新しくCSVファイルを作成する画面を開きます。

開く…………… すでに作成保存されているCSVファイルを開きます。

保存…………… 作成したCSVファイルを保存します。

行追加…………… 空の行を1行追加します。

列追加…………… 空の列を1列追加します。

行削除…………… 現在選択中の行を削除します。

列削除…………… 現在選択中の列を削除します。

設定…………… ファイルを保存する際の補助画面の設定を行います。

2 CSVファイル作成プレビュー画面

ここにCSVファイルの内容を入力します。

画面・各部の説明

シリアルメーカー

シリアルメーカーでは、シリアルを作成して、CSVファイルで保存することができます。



行数

▼をクリックして、シリアルの行数を選択します。

個数

数値を入力して、シリアルNoの生成数を設定します。

作成

作成タイプを選択します。

作成状況

シリアル作成の進行状況を表示します。

ID番号

チェックを入れて、固定する文字などの設定を行います。

クリア

設定した内容をクリアします。

設定

バーコード、入力文字、作成文字の設定を行います。



バーコード

バーコード用のシリアルNoを作成する場合
▼をクリックして、バーコードの種類を選択します。

入力文字

ID番号で設定することができる文字を入力します。

※バーコード用のシリアルを作成する時は制限があります。

作成文字

シリアルNoに使用される文字を入力します。

※バーコード用のシリアルを作成する時は制限があります。

表示

作成(保存)直後ののみ、シリアル表示画面に作成されたシリアルが一覧表示されます。

作成

設定した内容でシリアルを作成します。

(ファイル形式はCSVファイルです)

中止

シリアル作成を中止します。

終了

シリアル作成画面を終了します。

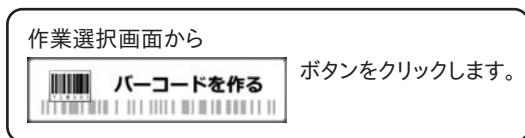
バーコードを作成する

EAN-13を作成する

ここでは、EAN-13のバーコードの作成方法を説明します。

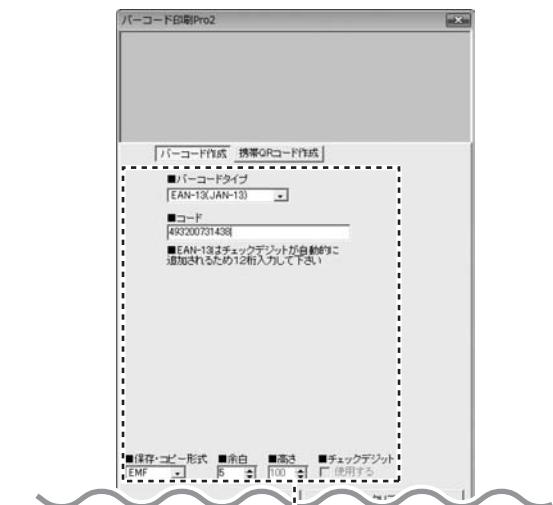
※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要のない項目は飛ばしながらお進みください。

1 バーコードを作る画面を表示します



2 作成するバーコードの設定をします

バーコード編集画面の各項目を設定します。
ここでは、[バーコードタイプ]、[コード]、[余白]の設定を行います。



①▼をクリックして、[バーコードタイプ]から
[EAN-13 (JAN-13)]を選択します



[バーコードタイプ]を選択！

②[コード]にバーコードの内容を入力します。

[コード]
493200731438

[コード]を設定！

バーコードを作成する



③▲▼をクリックして、[余白]を設定します



[余白]を設定！

3 バーコードの保存・コピー形式を選択します

[保存・コピー形式]から▼をクリックして、
保存・コピー形式を選択します。
(ここでは、[EMFファイル形式]を選択します。)



[保存・コピー形式]
を選択！

4 バーコードを作成します

すべてのバーコードの設定が終わったら、
更新ボタンをクリックします。
バーコードが作成されます。



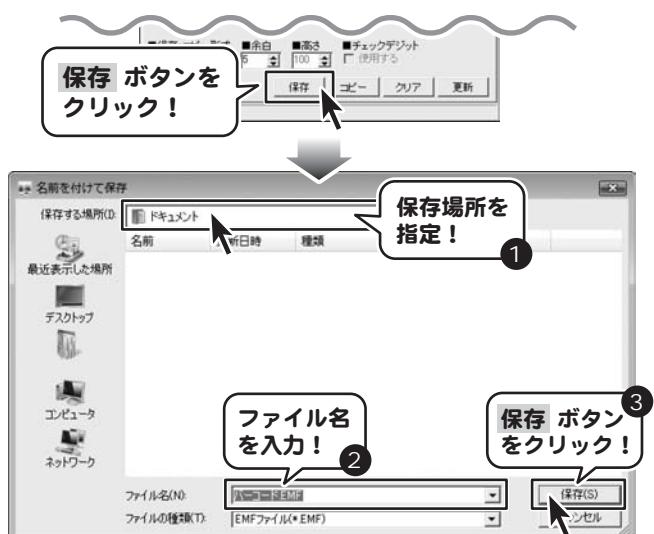
更新ボタンを
クリック！

バーコードを作成する

4 バーコードを作成します

作成したバーコードをEMF形式で保存する

バーコードを作成しましたら、**保存**ボタンをクリックします。
名前を付けて保存画面が表示されますので、
バーコードを保存する場所を指定し、ファイル名を
入力して、**保存**ボタンをクリックしてください。

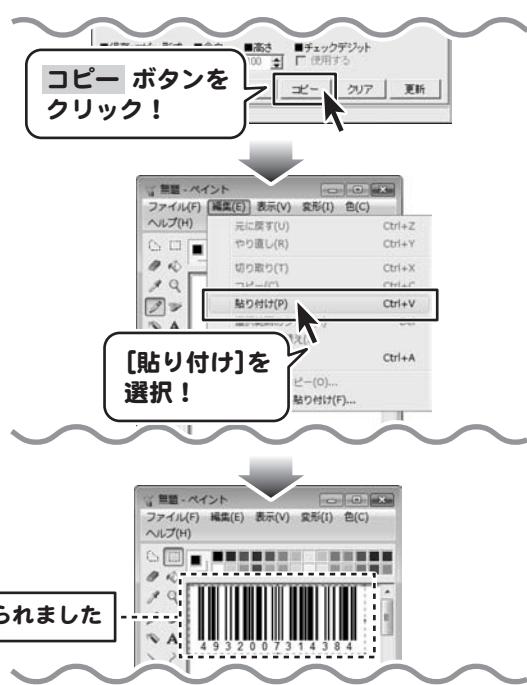


作成したバーコードをクリップボードにコピーする

バーコードを作成しましたら、**コピー**ボタンをクリックします。
※この時、画面上では変化は現れません。

クリップボードからの貼り付け機能のあるアプリケーションソフト等を起動し、[貼り付け]作業を行います。
ここでは、Windows標準の「ペイント」を例に説明します。
「ペイント」を起動したら、[編集]メニューから
[貼り付け]を選択してください。
作成したバーコードが貼り付けられます。

※お使いのソフトによっては、クリップボード機能が
動作しない場合もあります。



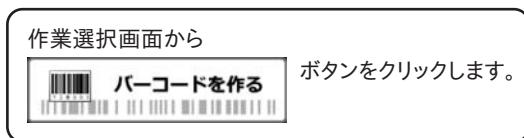
バーコードを作成する

郵便カスタマーコードを作成する

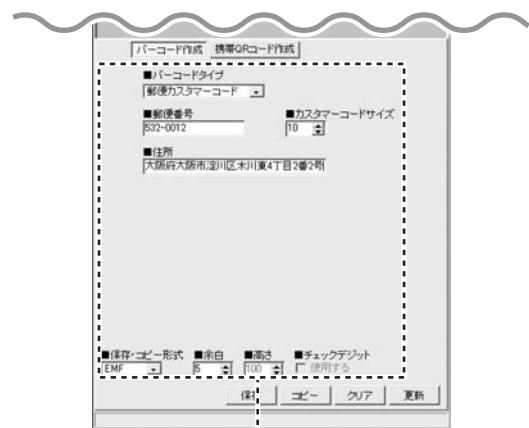
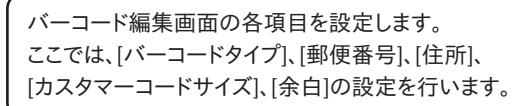
ここでは、郵便カスタマーコードのバーコードの作成方法を説明します。

※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要なない項目は飛ばしながらお進みください。

1 バーコードを作る画面を表示します



2 作成するバーコードの設定をします



①▼をクリックして、[バーコードタイプ]から
[郵便カスタマーコード]を選択します



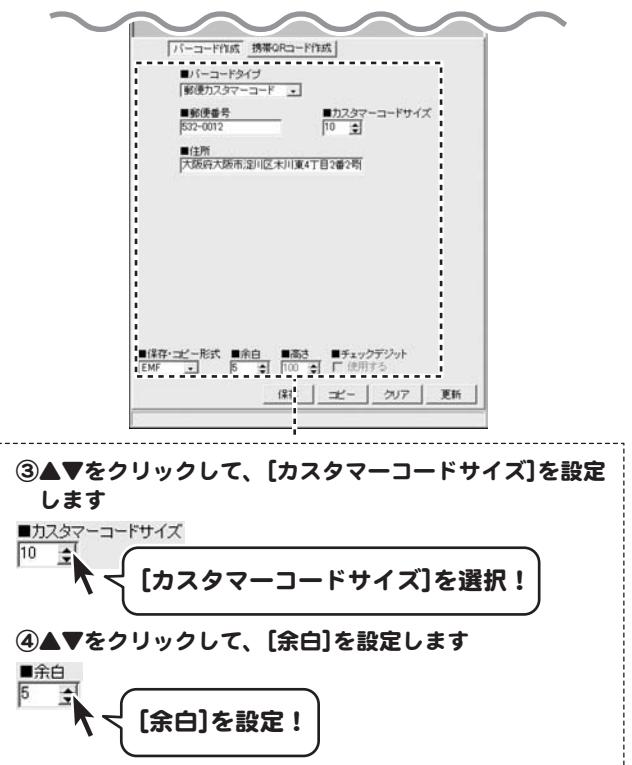
[バーコードタイプ]を選択！

②[郵便番号] [住所]に内容を入力します。



[郵便番号] [住所]を設定！

バーコードを作成する



3 バーコードの保存・コピー形式を選択します

[保存・コピー形式]から▼をクリックして、
保存・コピー形式を選択します。
(ここでは、[EMFファイル形式]を選択します。)



4 バーコードを作成します

すべてのバーコードの設定が終わりましたら、
更新ボタンをクリックします。
バーコードが作成されます。

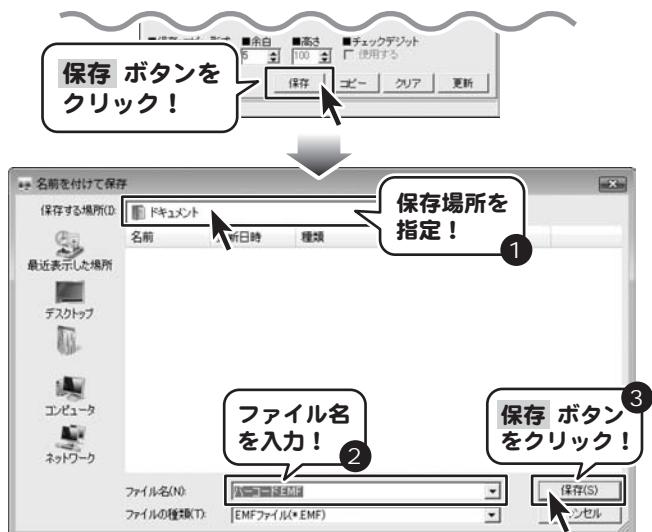


バーコードを作成する

4 バーコードを作成します

作成したバーコードをEMF形式で保存する

バーコードを作成しましたら、**保存**ボタンをクリックします。
名前を付けて保存画面が表示されますので、
バーコードを保存する場所を指定し、ファイル名を
入力して、**保存**ボタンをクリックしてください。



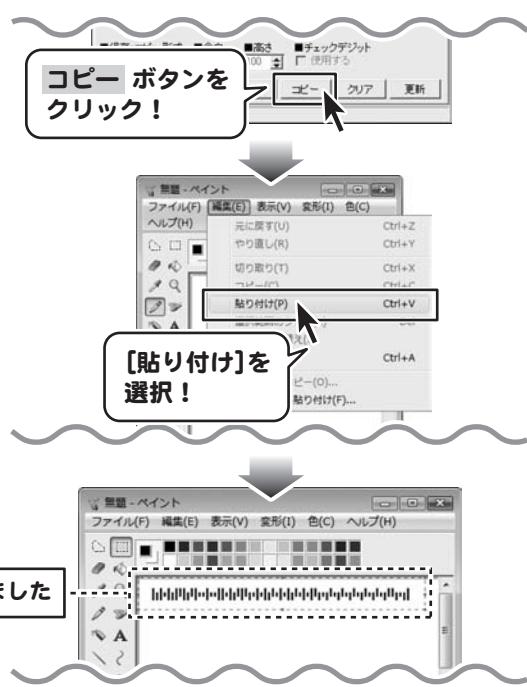
作成したバーコードをクリップボードにコピーする

バーコードを作成しましたら、**コピー**ボタンをクリックします。
※この時、画面上では変化は現れません。

クリップボードからの貼り付け機能のあるアプリケーションソフト等を起動し、[貼り付け]作業を行います。
ここでは、Windows標準の「ペイント」を例に説明します。
「ペイント」を起動しましたら、[編集]メニューから
[貼り付け]を選択してください。
作成したバーコードが貼り付けられます。

※お使いのソフトによっては、クリップボード機能が
動作しない場合もあります。

バーコードが貼り付けされました



バーコードを印刷する

バーコード入りの商品ラベルを印刷する(ITS)

ここでは、ITSバーコード入りの商品ラベルの作成方法を説明します。

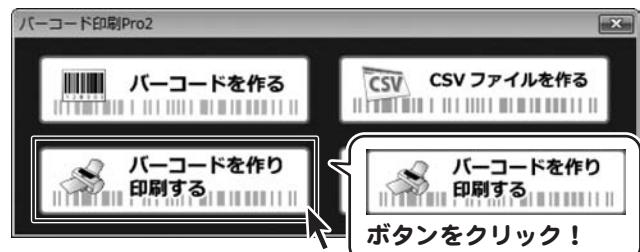
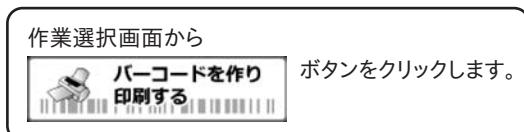
※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要のない項目は飛ばしながらお進みください。



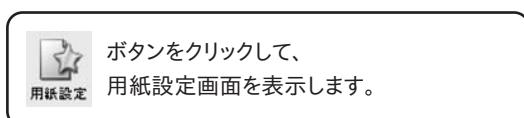
ここでは、エーワン社製の【品番】28185を使用して、左のようなラベルを以下の手順で作成する説明をします。

- ↓
画像の配置(46~ページ)
- ↓
図形の配置(48~ページ)
- ↓
文字の入力(49~ページ)
- ↓
バーコードの配置(51~ページ)
- ↓
作成したラベルの保存(52ページ)
- ↓
作成したラベルの印刷(53ページ)

1 バーコードを作り印刷する画面を表示します

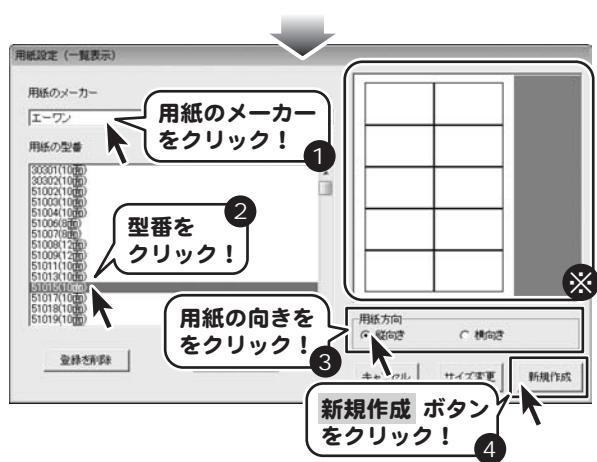
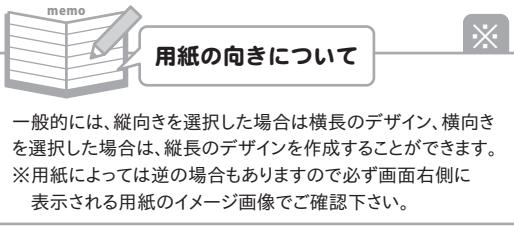


2 用紙の設定をします

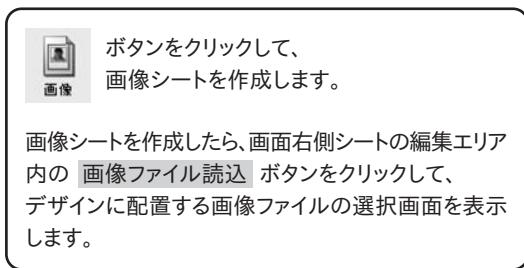


バーコードを印刷する

用紙のメーカーと用紙の型番を選択し、使用する用紙の向きを選択して、(ここでは、縦向きを選択)
新規作成ボタンをクリックします。
使用したい用紙が一覧にない場合は、66ページの用紙サイズ入力をご覧ください。

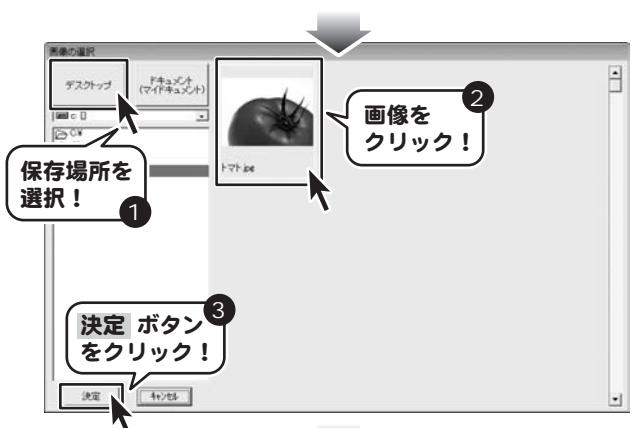


3 画像を配置します



バーコードを印刷する

画像の選択画面が表示されましたら、表示された画像の中から、画像をクリックして選択し、
決定ボタンをクリックしてください。



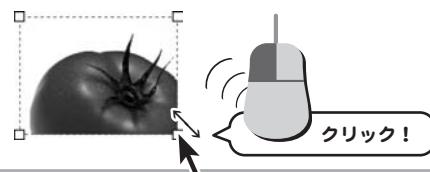
画像シートに画像が読み込まれました。
シートの編集エリア内の「画像の比率を固定する」に
チェックを入れると、元の画像と同じ比率のまま
拡大縮小をすることができます。
画像を配置しましたら、サイズ、位置を調整します。



マウス操作で画像シートのサイズ・位置変更

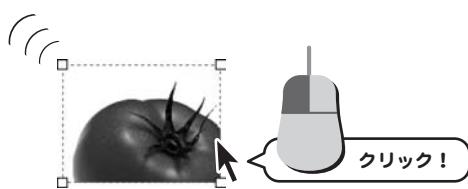
サイズ変更

画像シートの四隅にある□にマウスを合わせて、左クリックしたまま
マウスを移動すると、画像のサイズを変更できます。



位置変更

画像シートの枠内を左クリックしたままマウスを
移動すると、画像の位置を変更できます。



操作についてのワンポイント

表示なし 位置固定 印刷なし
クリック!

位置や大きさが確定したシートは、シートの設定エリアより「位置固定」にチェックを
入れておくと、誤って動かしてしまったりサイズが変わってしまうことがなくなり、作業が
行いやすくなります。

バーコードを印刷する

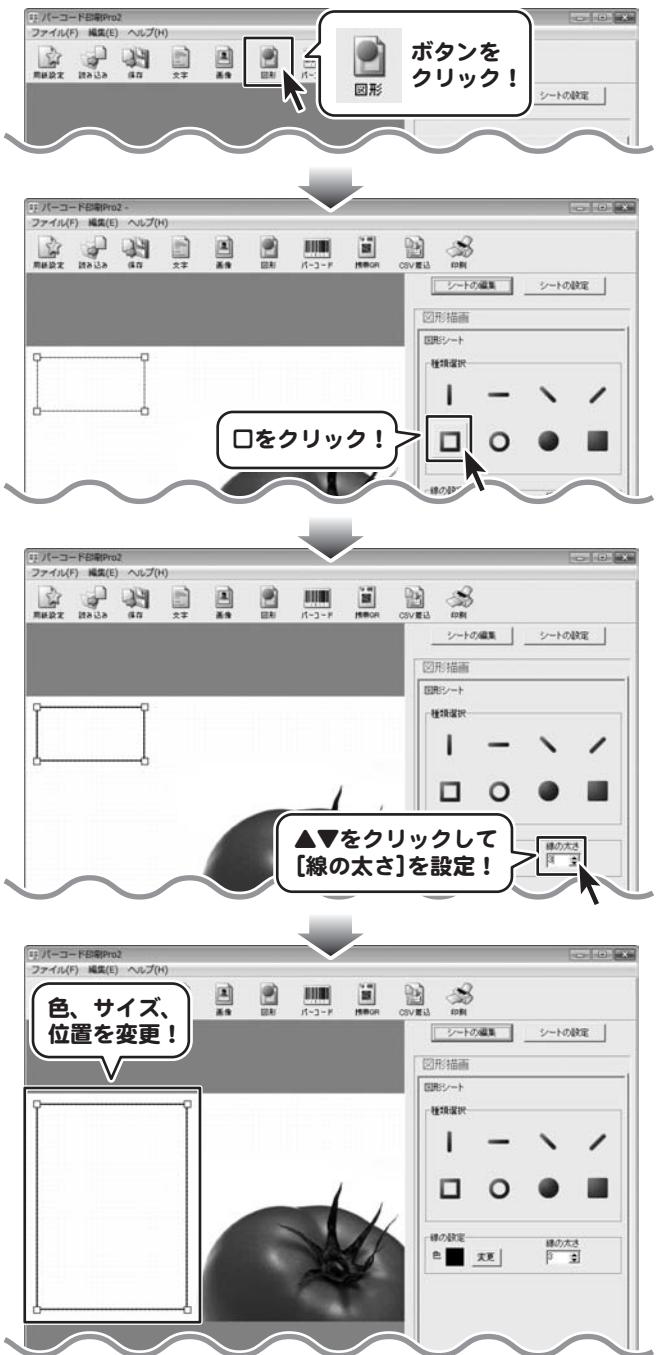
4 図形を配置します



ボタンをクリックして、
図形シートを作成します。

図形シートを作成したら、画面右側シートの編集エリア
内の種類選択の中から配置する図形の形を選択
します。(ここでは、□を使用します)
次に図形の線の太さを設定します。
▲▼をクリックして、数値を変更して設定します。
(ここでは、3に設定します)

図形を配置しましたら、最後にサイズの設定、
位置の調整を行います。



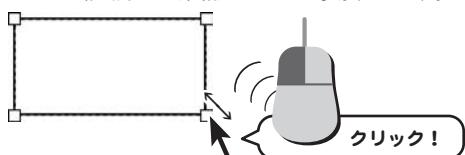
バーコードを印刷する



マウス操作で図形シートのサイズ・位置変更

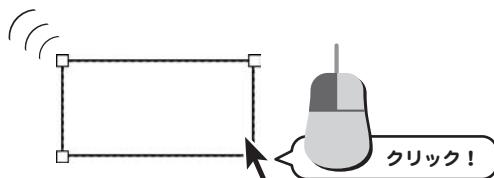
サイズ変更

図形シートの四隅にある□にマウスを合わせて、左クリックしたままマウスを移動すると、図形のサイズを変更できます。

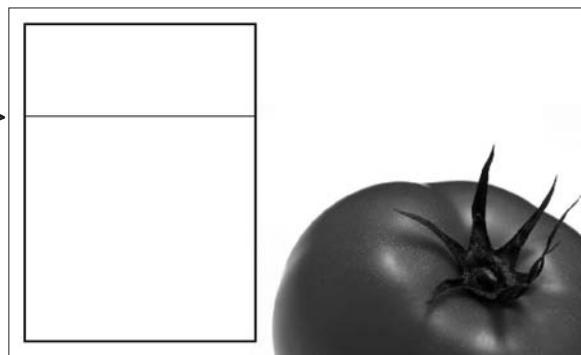


位置変更

図形シートの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、図形の位置を変更できます。



その他、下記のように図形を配置します。



5 文字を入力します



ボタンをクリックして、
文字シートを作成します。

文字シートを作成したら、画面右側シートの編集エリア
内の文字入力欄に文字を入力します。

文字を入力しましたら、フォント、サイズを設定して、
最後に位置を調整します。

フォント設定

フォント設定の詳しい説明は15ページをご覧ください。

サイズ設定

サイズ設定の詳しい説明は15ページをご覧ください。



バーコードを印刷する



その他、下記のように文字を入力します。



バーコードを印刷する

6 バーコードを配置します



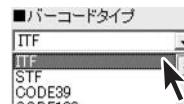
ボタンをクリックして、
バーコードシートを作成します。

バーコードシートを作成したら、画面右側シートの
編集エリア内のバーコードシートの各項目を設定
します。すべての設定が終わったら、**更新**ボタン
をクリックしますと、プレビュー&編集エリアに
バーコードが作成されます。

バーコードを作成しましたら、サイズを設定して、
最後に位置を調整します。



①▼をクリックして、[バーコードタイプ]から
[ITF]を選択します



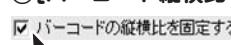
②[ペアラバー]の有無を設定します



③[コード]を入力します



④[バーコード縦横比を固定する]にチェックを入れます



⑤**更新**ボタンをクリックします



バーコードを印刷する



memo

マウス操作でバーコードシートのサイズ・位置変更

サイズ変更

バーコードシートの四隅にある口にマウスを合わせて、左クリックしたままマウスを移動すると、図形のサイズを変更できます。

クリック!

位置変更

バーコードシートの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、図形の位置を変更できます。

クリック!

7 作成したラベルを保存します

ボタンをクリックして、保存作業を行います。

名前を付けて保存画面が表示されますので、保存先を指定してファイル名を入力後、**保存**ボタンをクリックして保存してください。

※分かりやすい場所に、分かりやすい名前で保存してください。

保存したファイルを開く方法は、65ページをご覧ください。

ボタンをクリック！

保存先を選択！ ①

ファイル名を入力！ ②
トマト.BP2

保存ボタンをクリック！ ③

バーコードを印刷する

8 作成したラベルを印刷します



ボタンをクリックして、印刷プレビュー画面を表示し、印刷の準備をします。

印刷プレビュー画面が表示されましたら、プリンタを選択し、**設定**ボタンをクリックしてプリンタの設定を行ってください。

プリンタの設定が終わりましたら、印刷枚数を設定し、**印刷**ボタンをクリックしてください。

印刷がはじまります。

※プリンタの設定を行う画面が表示されますが、
プリンタ自身の設定につきましては、プリンタの説明書やメーカー様にご確認ください。

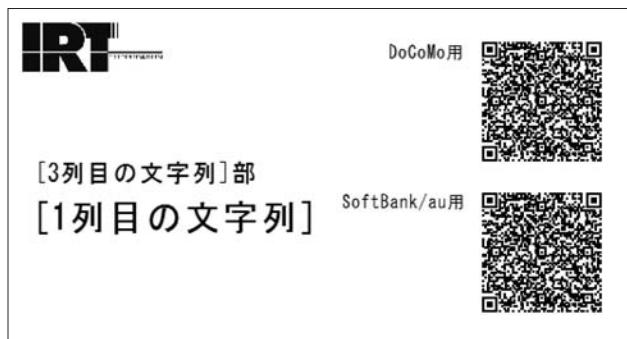


バーコードを印刷する

CSV差込機能を使用してラベルを印刷する(携帯QRコード)

ここでは、CSV差込機能を使用して携帯QRコード入りのラベルの作成方法を説明します。

※説明にあるすべての操作を行う必要はありませんので、実際の作成作業では必要のない項目は飛ばしながらお進みください。



ここでは、エーワン社製の【品番】28177を使用して、左のようなラベルを以下の手順で作成する説明をします。

画像の配置(55～ページ)

↓

CSV差込(文字列)の配置(57～ページ)

↓

CSV差込(携帯QR)の配置(60～ページ)

↓

文字の入力(62～ページ)

↓

作成したラベルの保存(63ページ)

↓

作成したラベルの印刷(64ページ)

1列目	2列目	3列目	4列目	5列目
愛有太郎	アイアルタロウ	第一営業部	090-XXXX-XXXX	aiaru_taro@example.com
愛有一郎	アイアルイチロウ	第二営業部	090-XXXX-XXXX	aiaru_ichiro@example.com
愛有二郎	アイアルジロウ	第三営業部	090-YYYY-YYYY	aiaru_taro@example.com
愛有三郎	アイアルサブロウ	経理部	090-YYYY-YYYY	aiaru_saburo@example.com
愛有四郎	アイアルシロウ	広報部	090-QQQQ-QQQQ	aiaru_shiro@example.com
愛有花子	アイアルハナコ	秘書室部	090-QQQQ-QQQQ	aiaru_hanako@example.com
愛有香織	アイアルカオリ	開発部	090-PPPP-PPPP	aiaru_koari@example.com
愛有幸子	アイアルサチコ	人事部	090-PPPP-PPPP	aiaru_sachiko@example.com
愛有愛子	アイアルアイコ	営業推進部	090-UUUU-UUUU	aiaru_aiko@example.com
愛有真知子	アイアルマチコ	資材部	090-UUUU-UUUU	aiaru_machiko@example.com
愛有今日子	アイアルキヨコ	企画部	090-BBBB-BBBB	aiaru_kyoko@example.com

CSVファイルは左のようなファイルを使用します。

1列目には名前

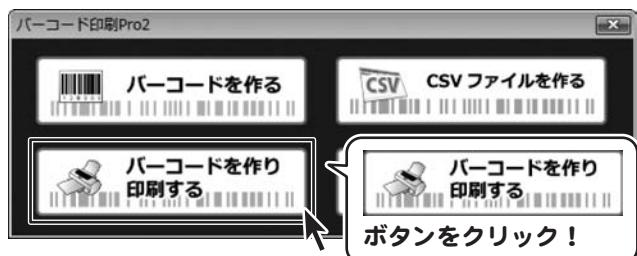
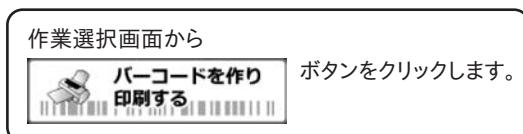
2列目には名前のフリガナ

3列目には部署

4列目には電話番号

5列目にはメールアドレスを入力しています。

1 バーコードを作り印刷する画面を表示します



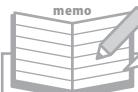
バーコードを印刷する

2 用紙の設定をします



ボタンをクリックして、用紙設定画面を表示します。

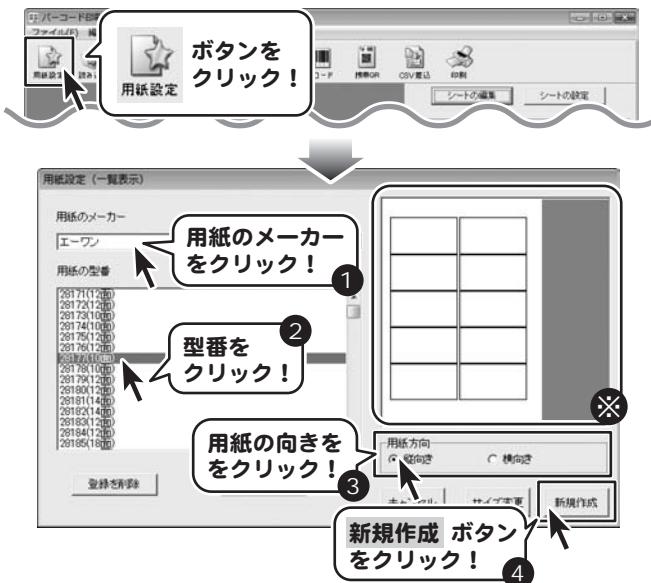
用紙のメーカーと用紙の型番を選択し、使用する用紙の向きを選択して、(ここでは、縦向きを選択)
新規作成 ボタンをクリックします。
使用したい用紙が一覧にない場合は、66ページの用紙サイズ入力をご覧ください。



用紙の向きについて



一般的には、縦向きを選択した場合は横長のデザイン、横向きを選択した場合は、縦長のデザインを作成することができます。
※用紙によっては逆の場合もありますので必ず画面右側に表示される用紙のイメージ画像でご確認下さい。

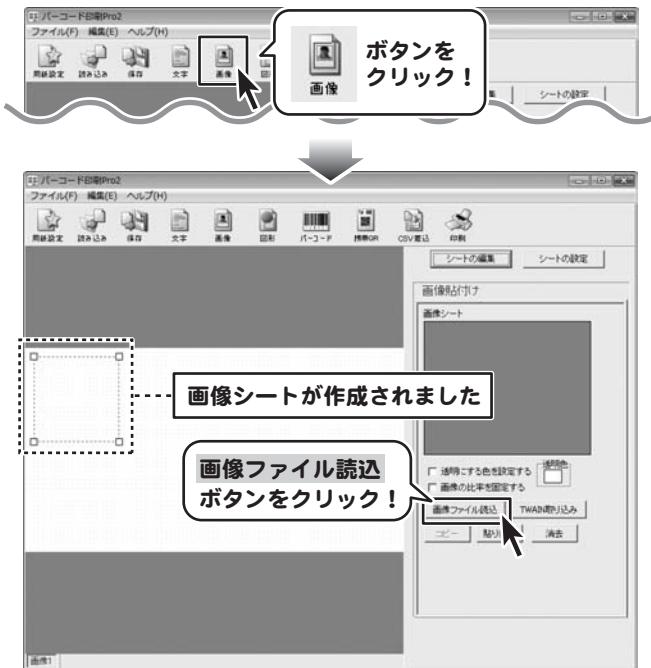


3 画像を配置します



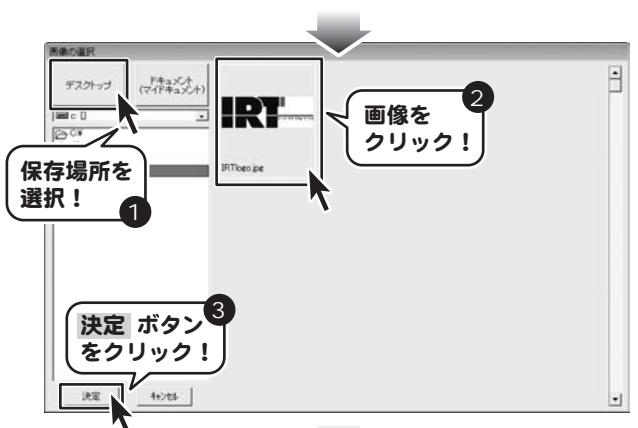
ボタンをクリックして、画像シートを作成します。

画像シートを作成したら、画面右側シートの編集エリア内の [画像ファイル読込] ボタンをクリックして、デザインに配置する画像ファイルの選択画面を表示します。

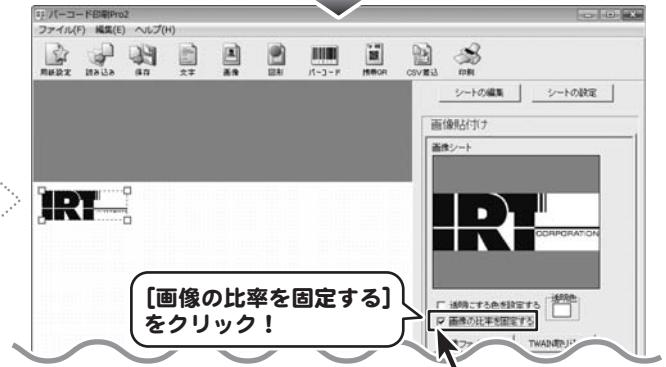


バーコードを印刷する

画像の選択画面が表示されましたら、表示された画像の中から、画像をクリックして選択し、決定ボタンをクリックしてください。

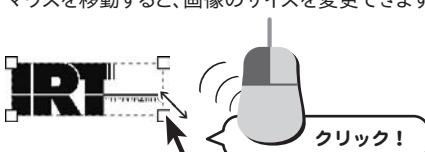


画像シートに画像が読み込まれました。
シートの編集エリア内の「画像の比率を固定する」に
チェックを入れると、元の画像と同じ比率のまま
拡大縮小をすることができます。
画像を配置しましたら、サイズ、位置を調整します。



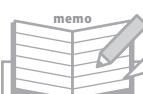
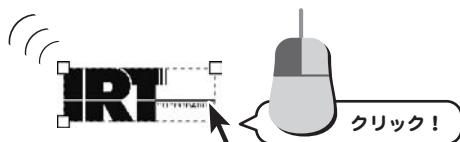
マウス操作で画像シートのサイズ・位置変更

サイズ変更
画像シートの四隅にある■にマウスを合わせて、左クリックしたままマウスを移動すると、画像のサイズを変更できます。



位置変更

画像シートの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、画像の位置を変更できます。



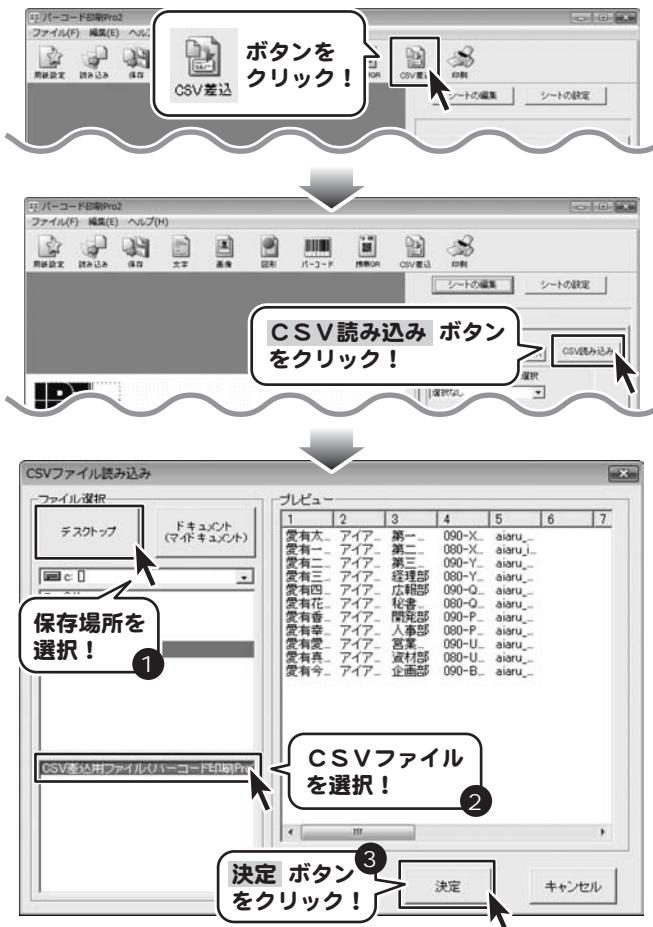
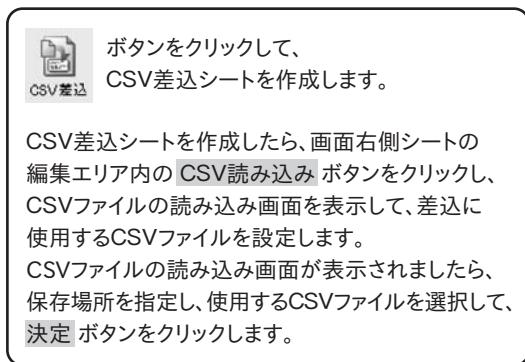
操作についてのワンポイント

表示なし 位置固定 印刷なし
クリック！

位置や大きさが確定したシートは、シートの設定エリアより「位置固定」にチェックを入れておくと、誤って動かしてしまったりサイズが変わってしまうことがなくなり、作業が行いやすくなります。

バーコードを印刷する

4 CSV差込（文字列）を配置します



バーコードを印刷する

差込に使用するCSVファイルを設定しましたら、画面右側シートの編集エリア内の各項目の設定を行います。



①【差込タイプ】を設定します (ここでは、【文字列】を選択)



【差込タイプ】を設定！

②▼をクリックして、【差込むCSVファイルの列の選択】を設定します



【差込むCSVファイルの列の選択】を設定！ (3列目：部署)

③【後付文字】を入力します



後付する文字を入力！

④▼をクリックして、【フォント名】から使用するフォントを選択します



使用するフォントを選択！

⑤▲▼をクリックして、【フォントサイズ】を設定します



【フォントサイズ】を設定！

バーコードを印刷する

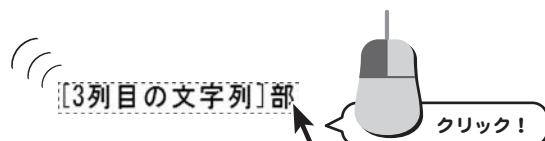
CSV差込シートのすべての設定が終わりましたら、最後に位置を調整します。



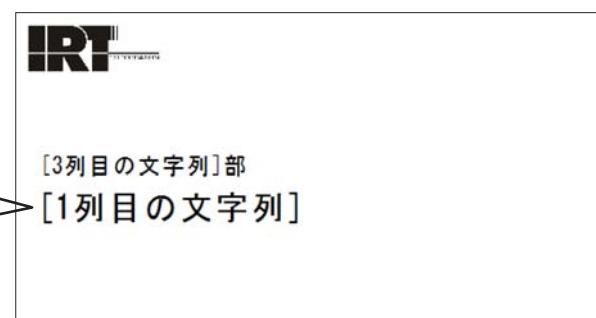
マウス操作でCSV差込シートの位置変更

位置変更

CSV差込シートの枠内を左クリックしたままマウスを移動すると、位置を変更できます。

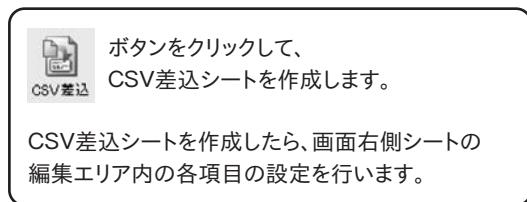


その他、下記のようにCSV差込(文字列)を配置します。



バーコードを印刷する

5 CSV差込（携帯QR）を配置します



ボタンを
クリック！

①[差込タイプ]を設定します（ここでは、[携帯QR]を選択）
[差込タイプ]を設定！

②[キャリア選択]からキャリアを選択します
[キャリア選択]を設定！

③[作成タイプ]を選択します
[作成タイプ]を設定！

④▼をクリックして、[名前]に差込むCSVの列を設定します
[名前]を設定！

⑤▼をクリックして、[フリガナ]に差込むCSVの列を設定します
[フリガナ]を設定！

バーコードを印刷する

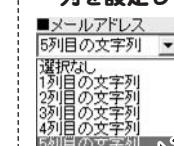


⑥▼をクリックして、[TEL1]に差込むCSVの列を設定します



CSVの列を設定!

⑤▼をクリックして、[メールアドレス]に差込むCSVの列を設定します



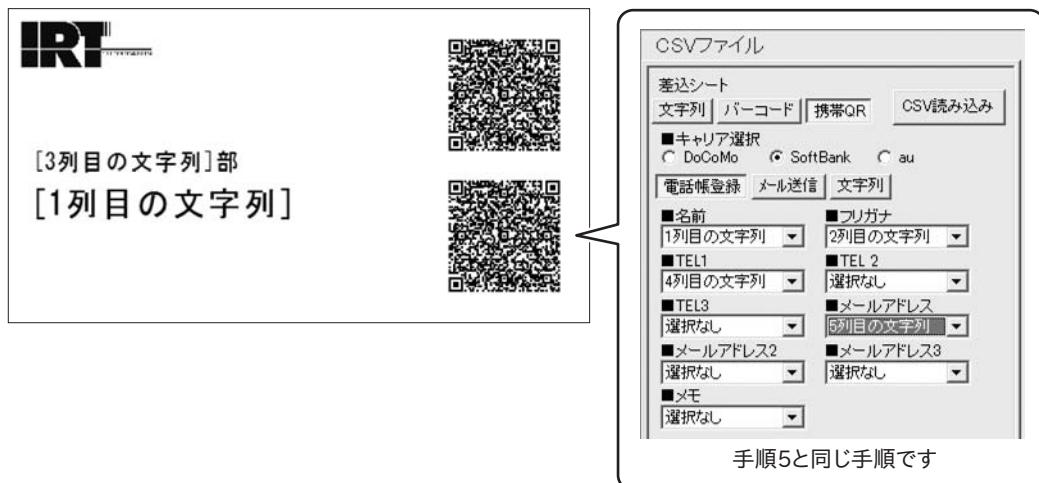
CSVの列を設定!

CSV差込シートのすべての設定が終わりましたら、最後に位置を調整します。



バーコードを印刷する

その他、下記のようにCSV差込（携帯QR）を配置します。



6 文字を入力します

ボタンをクリックして、
文字シートを作成します。

文字シートを作成したら、画面右側シートの編集エリア
内の文字入力欄に文字を入力します。
文字を入力しましたら、フォント、サイズを設定して、
最後に位置を調整します。

フォント設定
フォント設定の詳しい説明は15ページをご覧ください。

サイズ設定
サイズ設定の詳しい説明は15ページをご覧ください。



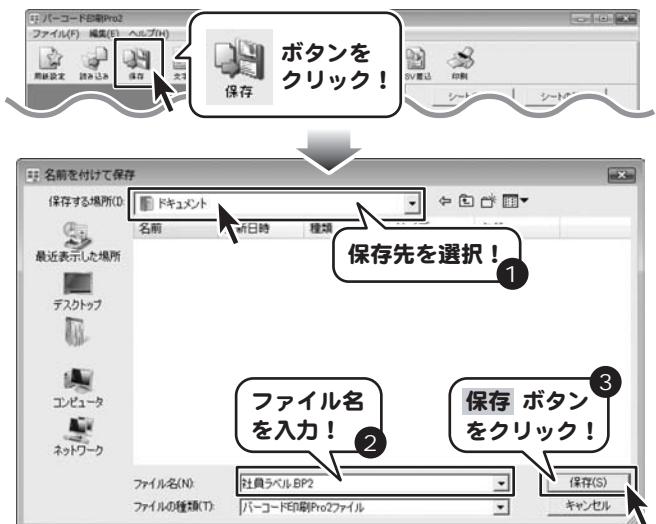
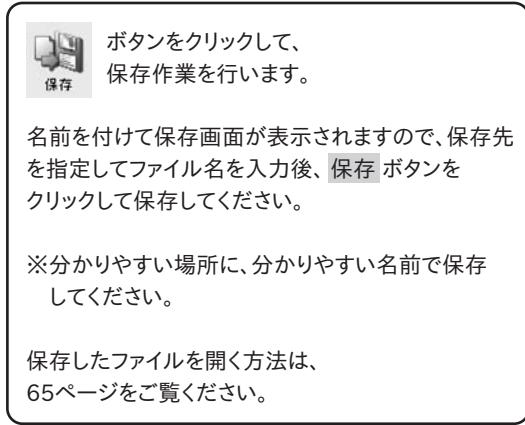
バーコードを印刷する



その他、下記のように文字を入力します。

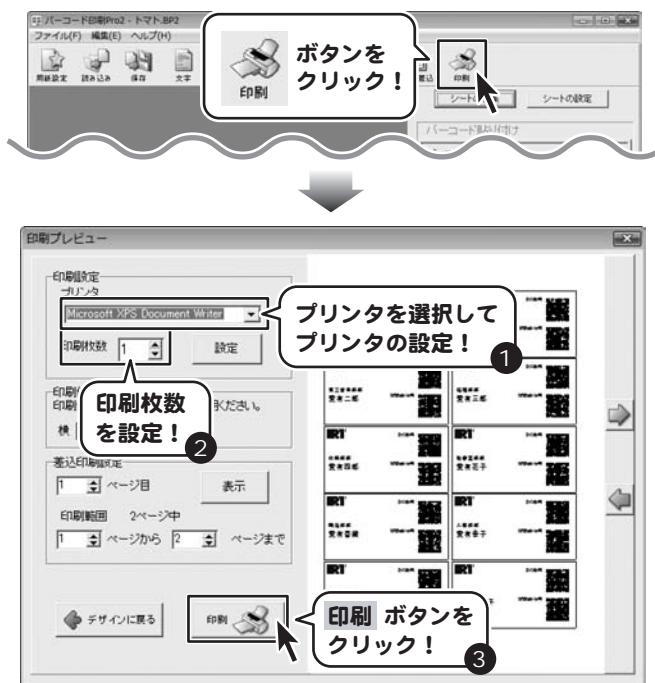
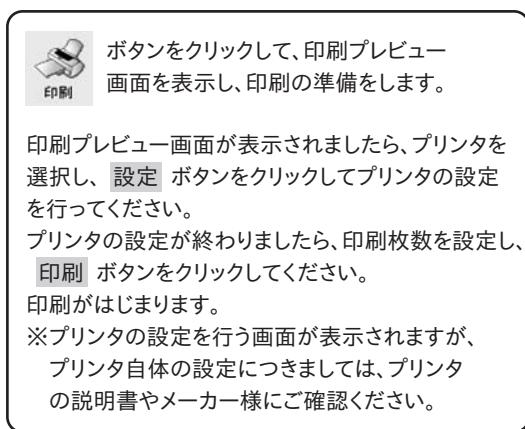


7 作成したラベルを保存します



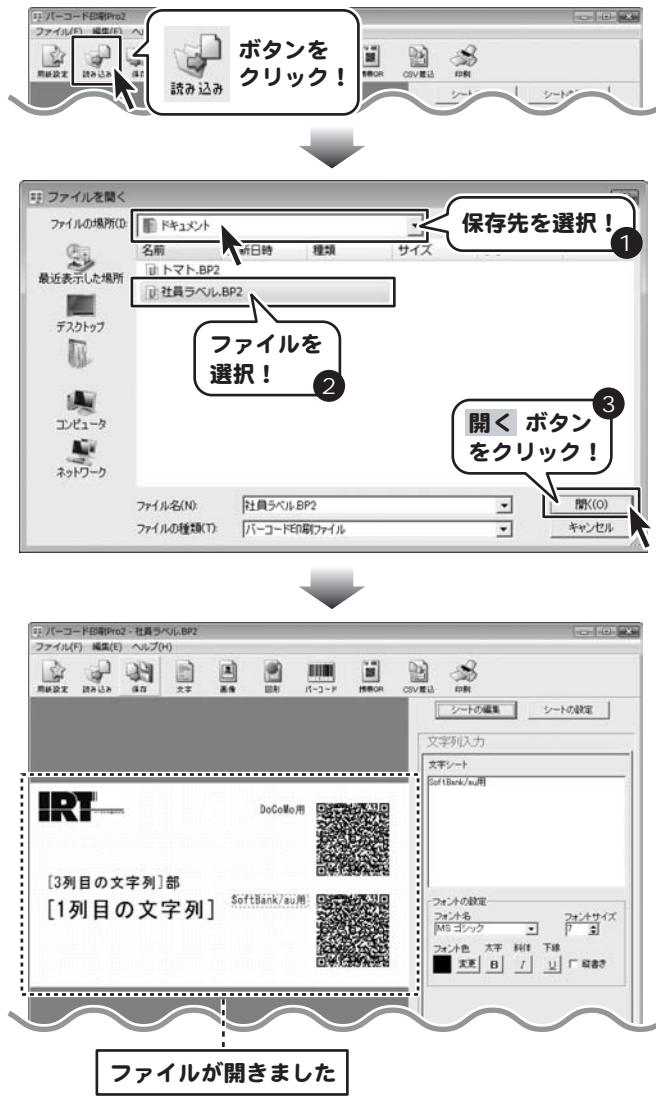
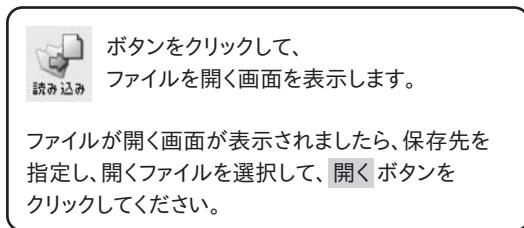
バーコードを印刷する

8 作成したラベルを印刷します



その他の機能・操作説明

作成(保存)したファイルを開く



その他の機能・操作説明

用紙サイズ入力

使用したい用紙が一覧にない場合は、お持ちの用紙に合わせた設定をして、本ソフトで使用することができます。
※用紙によっては、対応できない場合もあります。

 ボタンをクリックして、
用紙設定画面を表示します。

ファイルが開く画面が表示されたら、
 ボタンをクリックして、
用紙設定(サイズ入力)画面を表示
します。

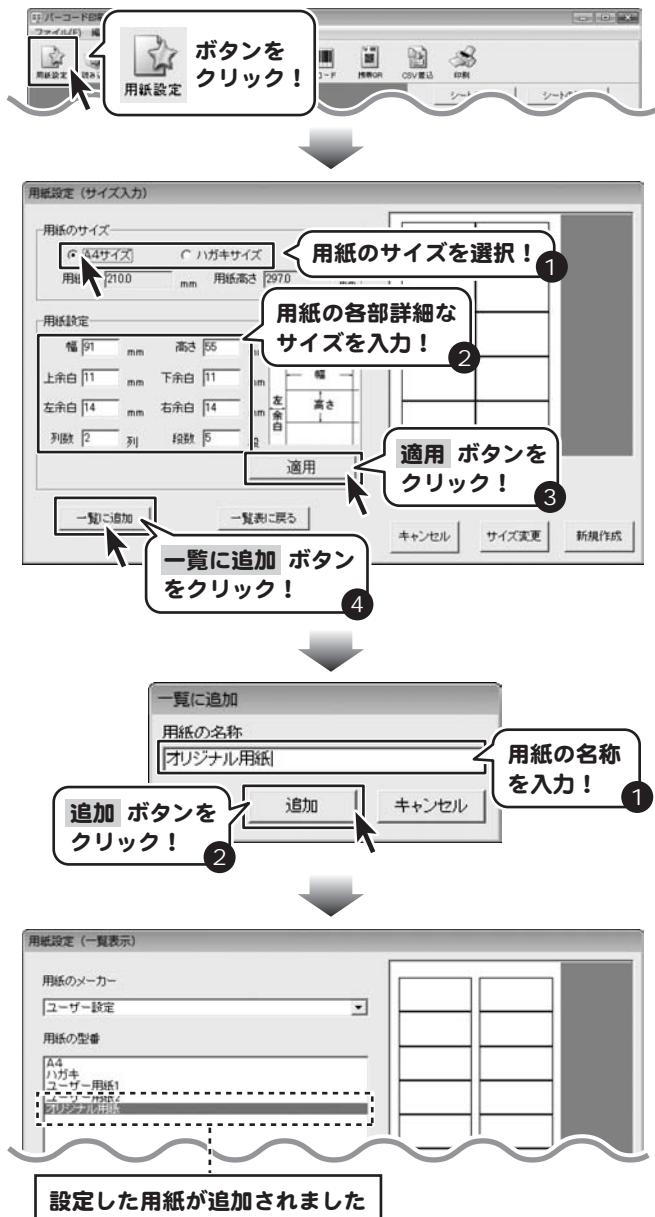
はじめに、用紙のサイズを選択します。
次に、用紙の各部詳細なサイズを入力し、
適用 ボタンをクリックします。
各入力欄のサイズは右側にある対応図を参考に
入力してください。

列と段の間にある余白は、入力された数値を元に
計算して自動的に決定されますので、余白が等間
隔ではない場合、印刷時にズレが生じます。
ご注意ください。

設定が完了しましたら、 ボタンを
クリックすると、ユーザー設定の項目に保存してお
くことができます。

一覧に追加画面が表示されたら、用紙の名称
欄にファイル名を入力し、 ボタンをクリック
します。

※作成できる用紙データは、同じサイズのデザイン
が並んでいるものに限ります。



 ボタンを
クリック！

用紙のサイズを選択！ ①

**用紙の各部詳細な
サイズを入力！** ②

**適用 ボタンを
クリック！** ③

**一覧に追加 ボタン
をクリック！** ④

**用紙の名称
を入力！** ①

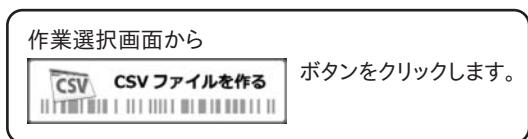
**追加 ボタンを
クリック！** ②

設定した用紙が追加されました

その他の機能・操作説明

CSVファイルを作成する

1 CSVエディタを表示します



2 文字を入力する

入力したいところをクリックすると、青色に変わり選択状態になります。

入力欄が青色に変わったら、文字を入力します。
例として、ここでは1列目に氏名、2列目には
フリガナ、3列目には都道府県を入力します。



3 入力したファイルを保存する

すべての項目を入力し終えましたら、**保存** ボタンをクリックしてください。

保存ウィザード画面が表示されますので、画面の指示に従って保存作業を進めてください。



その他の機能・操作説明

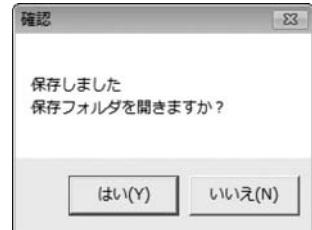
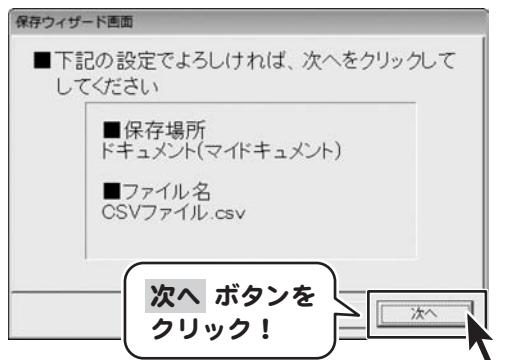
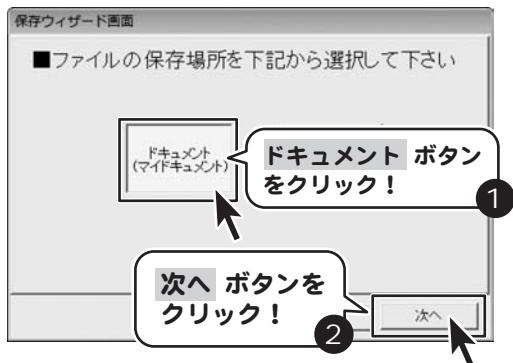
ファイルの保存場所を設定します。
ドキュメント、またはデスクトップに保存することができます。
選択したら 次へ ボタンをクリックします。
(ここでは、ドキュメントを選択します。)

※保存ウィザード画面表示されない場合は
[設定]メニューで[補助画面を使用する]に
チェックを入れてください。

ファイル名を入力します。
ファイル名を入力したら 次へ ボタンをクリックします。

ファイルの保存場所、ファイル名の確認画面が
表示されます。
間違いない場合は 次へ ボタンをクリックして
ください。

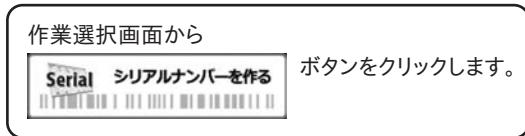
保存後、左のような画面が表示されます。
保存場所をエクスプローラで開く場合は
はい ボタンをクリックしてください。



その他の機能・操作説明

シリアルナンバーを作成する

1 シリアルメーカーを表示します



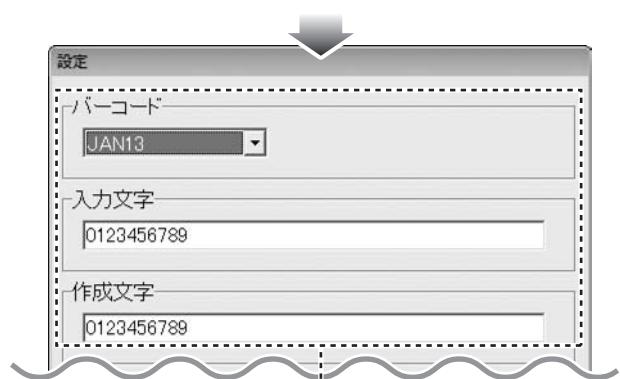
2 シリアルナンバーの設定を行います

設定 ボタンをクリックして、設定画面を表示します。
シリアルを作成するバーコードを選択し、
(ここではJAN-13を選択します)
入力文字、作成文字の設定を行います。
設定が終わりましたら、OK ボタンをクリックして
ください。

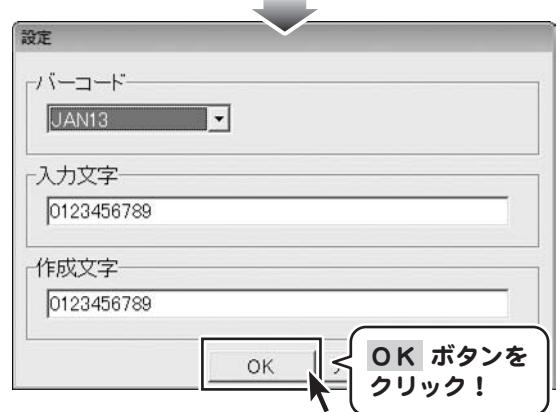
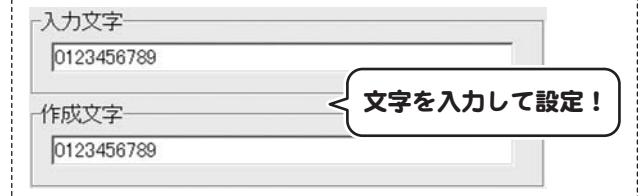


その他の機能・操作説明

設定 ボタンをクリックして、設定画面を表示します。
シリアルを作成するバーコードを選択し、
(ここではJAN-13を選択します)
入力文字、作成文字の設定を行います。
設定が終わったら、OKボタンをクリックしてください。



②【入力文字】、【作成文字】の設定を行います



その他の機能・操作説明

3 シリアルナンバーを作成します

[ID番号]、[桁数]、[個数]、[作成]の各項目を設定します。

すべての設定が終わりましたら、**作成** ボタンをクリックします。



①▼をクリックして【桁数】を設定します

12
12
13
14

【桁数】を選択！

②【個数】を入力します

10

【個数】を入力！

③【作成】から作成するタイプを選択します

順番
 ランダム

作成するタイプ
を選択！

④【シリアル番号】の設定を行います

✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓
4 9 3 2 0 0 7 3 1

1 チェックを入れる！

2 シリアル番号を入力！



その他の機能・操作説明

名前を付けて保存画面が表示されますので、保存先を指定してファイル名を入力後、**保存**ボタンをクリックして保存してください。

※分かりやすい場所に、分かりやすい名前で保存してください。



Q&A

インストール・起動について

Q: インストールができません

A:以下の項目をご確認ください。

- ウイルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

ラベル作成について

Q:用紙の設定を行おうとしたら、手元にある用紙型番とソフトのリスト中の用紙型番が一致しません

A:66ページの「用紙サイズ入力」をご確認ください。

Q:ラベルを作成している途中に用紙サイズの変更は可能ですか？

A:用紙設定画面の一覧表示、またはサイズ入力のどちらからでも変更することはできます。

しかし、変更されるサイズや向きによっては、デザインが崩れてしまう可能性があります。

また、ラベルデータを読み込んだ後には、必ず用紙の設定を確認してください。

Q:文字シートを作成しているのに、編集画面に表示されない

A:他のシート(画像シートや図形など)の下に表示させたいシートが重なっている可能性があります。

メイン画面左下の見出しタブから、一番上に表示させたいシートを選択し、メイン画面右側「シート設定」ボタンをクリックしてください。

「▲前面へ」ボタンがありますので該当シートの中身が表示されるまで押しつづけてください。

本ソフトは、一枚一枚が透明のシートとなっており、そのシートに文字や図形、画像等を書き込み、

全てを重ね合わせて1つのデザインが作成されるしくみとなっています。

Q:「これ以上シートを増やす事ができません」とメッセージが表示されシートを増やすことができません

A:何もデータが入っていないシートが作成されている可能性が考えられます。

本ソフトで1つのデータ(デザイン)に対し使用できるシートは全部で50枚です。

メイン画面の左下の見出しタブを参考にしながら、不必要的シートを選択し、メイン画面右側「シート設定」ボタンをクリックしてください。

「削除」ボタンがありますので、不必要的シートを1枚ずつ確認しながら削除してください。

また、必要なシートをより判別・編集作業を行いやすくする為にも

編集の際は必ず、シートにわかりやすい名称を作成することをお勧めします。

Q:ラベルを使う状況により、同じ内容のラベルを作るのではなく、一枚ずつ違う内容でラベルを作成したい場合は？

A:本ソフトは基本的に1つのデザインで、一枚の用紙全てに印刷が行われる仕様となっています。

一枚ずつ別々のデザインを作成することはできません。

但し、文字データを差込む機能(CSVファイルの使用)により、一枚ずつ、文字の部分のみを変えることは可能です。

(画像や図形を一枚ずつ変更する事はできません)

お使いになる方のアイデア次第で、招待カード、封筒に貼る宛名シールを作成することも可能です。

Q:会社のロゴを画像で取り込みたい

A:予め会社ロゴの画像ファイルが準備されていることが前提です。

形式は、BMPもしくはJPEG形式の画像のみ取り込むことが可能です。

本ソフトには、ロゴを作成する機能はついていません。

Q:画像シートに読み込んだ画像を編集したい？

A:本ソフトには、画像を編集する機能はついていません。

Q&A

CSV関連について

Q: CSVファイルとは？

A: 文字データをカンマ区切りしたファイルです。メモ帳などで開くことができます。また、マイクロソフト社の「Excel」等の表計算ソフトでも閲覧・編集などができます。

Q: CSVファイルの差違がうまくできない

A: まず、「CSVエディタ」を終了した状態(CSVデータが開いていない状態)を確認してから、差込作業を行ってください。

Q: CSVファイルが勝手に変更されてしまうようですが

A: 1つのラベルデータに対して、使用できるCSVファイルは1つです。

そのため、CSVファイルの読み込みを設定した後にラベルデザインの設定を行う際には十分にご注意ください。

バーコード関連について

Q: バーコードや二次元コードが表示されない、バーコードや二次元コードが見えないくらいの大きさで表示される

A: 入力値の限度を超えてる可能性があります。

また、プリンタを動かす為のドライバ(ソフト)が、入っていない事が考えられます。

必ずお使いのプリンタに対応するドライバ(ソフト)が入っている(更新されている)状態にしてください。

※本ソフトは、綺麗なバーコードを作成・印刷できるようにする為、プリンタのドライバ(ソフト)から情報を読み、バーコードを作成しています。

Q: 印刷したバーコードや二次元コードが正常に読み込む事ができない

A: プリンタの機種や用紙の種類(汚れ・柄・色・材質)等によっては、印刷されたバーコードが正常に認識されない場合があります。

また、バーコードの印刷には精度の高いプリンタが必要となるため、インクジェットプリンタやドットインパクトプリンタ等、印字精度の低いプリンタで印刷されたバーコードが、正常に認識されない場合もあります。

Q: BMP・EMF形式とは？

A: BMP……Windowsで一般的によく使用されている画像形式です。

EMF……BMP形式に比べてファイルサイズが小さく、画像の大きさや幅を変えても画質が変化しにくい特徴があります。

保存関連について

Q: データを保存する際に気をつけることは？

A: 必ず、

- ・どこに保存を行うのか
- ・データの内容がわかるようなファイル名をつける
- ・ファイル名に特殊記号を使用しない(保存が正常に行われない場合があります)
- などをご確認してから保存を行ってください。

Q: CD-Rなど外部メディアに保存したい

A: 本ソフトには、外部メディアに対応した保存機能はありません。

ご利用パソコン内にデータを保存した後、その保存データを外部メディアへコピー等行ってください。

※外部メディアに関するご質問は各メーカー様へお問い合わせください。

Q&A

印刷関連について

Q:印刷ができません

A:プリンタの説明書を元に、プリンタとの接続や必要なプログラム、インクやトナー、印刷時にエラーが出ていないかなどをご確認ください。

プリンタその物の動作や必要なプリンタ用プログラムにつきましては、プリンタメーカー様などにお問い合わせください。

Q:ラベル一枚分のサイズの紙に印刷することはできますか？

A:本ソフトでお使いいただく事が可能な用紙サイズは、「A4サイズ」または「ハガキサイズ」です。

Q:「差込むCSVファイルを指定してください」という画面が表示され、印刷に進めない

A:知らない間に空の差込シートが作成されている場合

差込シートを作成していても、CSVファイルを指定していない場合が考えられます。

差込シートを使用しない場合は、シートを削除してください。

(同じQ&A内『ラベル作成』の「これ以上シートを増やす事ができません」…をご参照ください)

CSVファイルを指定していなかった場合

差込シート(どの差込シートでも可能ですが)内、「シートの編集」→「CSV差込」ボタンをクリックしてください。

CSVファイル読み込み画面が表示されます。CSVファイルが保存されている場所を選択し、CSVファイルを選択してください。

その他

Q:画像を読み込もうとしたけどうまくいかない

A:スキャナ等のTWAIN機器から直接読み込む場合にはTWAIN32Bitに対応している各機器のドライバ、

ユーティリティーソフト等が最新のものであるかご確認ください。

Q:本ソフトを他のパソコンと同時に使う事は出来ますか？

A:ネットワーク経由や、他のパソコンのデータとの同期はできません。

本ソフトはインストールを行ったパソコン上でご使用ください。

Q:画面の端が切れて表示される

A:画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Windows XP又はそれ以前のWindowsの場合※()内はWindows 2000での名称です。

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」をクリックし、設定(画面)タブをクリックします
3. 画面の解像度(画面の領域)のバーを動かし、1024x768以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

Windows Vistaの場合。

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1024x768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

Q&A

Q:ボタンが見えなくなってしまう クリックしても反応しない

A:お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96以外)に変更されている可能性があります。

以下の手順にてDPI設定を変更してください。

Windows XP又はそれ以前のWindowsの場合※()内はWindows 2000での名称です。

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」を左クリックし、設定(画面)タブをクリックします。
3. 詳細設定(詳細)をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」(フォントサイズ)を「96DPI」(小さいフォント)に設定します。
4. 「OK」をクリックし、コンピュータを再起動すれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 規定のスケール(96DPI)にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. コンピュータが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

WindowsOSやパソコン本体・プリンタなどの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。

弊社では一切の責任を負いかねますことを、予めご了承ください。

memo

ユーザーサポート

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、
パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等で
ユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「バーコード印刷Pro2」

○ソフトのシリアルナンバー

例: IRTXXX-XXXXX-XXXXXX

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows Vista

WindowsUpdateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:InternetExplorer 6

・パソコンの仕様

例:SONY Vaio XXXX-XXX-XX

Pentium III 1GHz HDD 60GB Memory 512MByte

・プリンタなど接続機器の詳細

例:プリンタ EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している

インクジェットプリンタ、ドライバソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなつた

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

■ご注意

※お客様より頂いたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、

サポートまでお送りくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

また、お問合せ頂く前に、プリンタ等の設定などを今一度ご確認ください。



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡
ください。コンピュータのスペックや周辺機器などの状況を詳しく
お調べのうえお伝えください。

TEL 048-640-2582 FAX 048-640-2582
E-mail info@irtnet.jp URL <http://irtnet.jp/>

受付時間 平日AM10:00～PM5：30
土、日、祭日を除く

株式会社アイアールティ
〒532-0012
大阪府大阪市淀川区木川東4丁目2番2号 北商新大阪ビル4F

